

款	40	土木費		
項	5	土木管理費		
目	5	土木総務費		主管課 建設部維持管理課
決算額	397,094,188	円	特定財源	手数料 64,890 円 国庫支出金 4,925,000 円
予算現額	411,397,000	円		
不用額	14,302,812	円		

○事業名 道水路管理事務 事業決算額 55,002,769 円

安全で快適なまちづくりのため、建物の新築・増改築を行う場合に、狭い生活道路の幅員を4メートル確保できるよう平成20年4月に規定した「狭あい道路拡幅整備要綱」により事業を進めた。

また、道路法第28条の規定により調製してある道路台帳について、道路築造工事などに伴う変更か所を修正し閲覧に供するとともに、市道路線認定に関する地図情報、市道名称などについて、インターネットを介して配信することにより、市民の利便性向上に努めた。

狭あい道路拡幅整備事業寄附状況

協議件数(件)	寄附件数(件)	寄附率(%)
109	53	48.6

市道路線認定情報サービス配信アクセス状況

年間アクセス数	14,868
---------	--------

款	40	土木費	
項	10	道路橋りょう費	
目	10	道路維持費	主管課 建設部維持管理課
決算額	1,069,326,481	円	特定財源
予算現額	1,384,137,000	円	
不用額	314,810,519	円	
(上記のうち 翌年度繰越額)	(267,751,000	円)	
			国庫支出金 40,312,000 円
			県支出金 1,800,000 円
			諸収入 1,095,697 円
			地方債 36,000,000 円
			繰越金 189,017,400 円

○事業名 道路施設管理事業 事業決算額 1,069,326,481 円

使用料及び賃借料

道路照明灯賃借料(LED灯)

リース対象基数 1,687基、リース期間 平成31年2月～令和11年1月まで 10年間

賃借料(令和7年度分)16,109,280円

舗装道補修工事 274,031,000円

路線名	工事場所	工事内容	工事費(円)
市道新道茨池線ほか	高棚町ほか	舗装工 4,071㎡	40,377,700
認定外路線ほか	里町地内ほか	舗装工 4,663㎡	37,231,700
市道西切替東切替線ほか	二本木町地内ほか	舗装工 2,404㎡	22,048,400
市道箕輪古井線	安城町地内	舗装工 6,740㎡	54,655,700
市道日の出姫小川線ほか	安城町地内ほか	舗装工 3,600㎡	46,812,700

側溝等新設改良費 237,998,900円

路線名	工事場所	工事内容	工事費(円)
市道西根下小久戸1号線ほか	根崎町ほか	側溝工 262m	24,752,200
市道今本東栄4号線ほか	今本町ほか	側溝工 300m	25,524,400
市道百石安城線ほか	城南町地内ほか	側溝工 245m	23,621,400
市道横山2号線ほか	横山町地内ほか	側溝工 311m	27,690,300

防護柵設置工事ほか 51,095,000円

路線名	工事場所	工事内容	工事費(円)
市道高棚福釜9号線ほか	高棚町地内ほか	防護柵 119m	4,162,400
市道里町2号線ほか	里町地内ほか	道路反射鏡 23か所	9,648,100
市道住吉町48号線ほか	住吉町ほか	照明灯 2基	4,345,000
市道南明治区画24号線ほか	御幸本町ほか	自転車ネットワーク 2路線	10,556,700
市道村高藤井線ほか	小川町地内ほか	区画線工 6,615m	8,022,300

危険交差点特殊舗装工事ほか 11,530,200円

路線名	工事場所	工事内容	工事費(円)
市道証文山壱斗山線ほか	里町ほか	特殊舗装 26か所	11,530,200

通学路安全対策工事 19,554,700円

路線名	工事場所	工事内容	工事費(円)
市道新田小山西1号線ほか	池浦町地内ほか	安全対策工 14か所	19,554,700

道路清掃委託ほか 296,222,203円

路線名	委託場所	委託内容	委託料(円)
市道東栄里2号線ほか	東栄町地内ほか	街渠樹清掃 1,169か所	5,341,820
市道村高藤井線ほか	藤井町地内ほか	草刈り 152,962㎡	35,942,720
市道宇頭茶屋尾崎1号線ほか	宇頭茶屋町地内ほか	側溝など清掃 1,455m	4,259,420
市内一円	市内一円	町内一斉清掃汚泥処理 177t	4,726,425
市道大東住吉線ほか	大東町地内ほか	街路樹管理(6地区) 5,118本	200,966,700

款	40	土木費		
項	10	道路橋りょう費		
目	15	橋りょう維持費		主管課 建設部維持管理課
決算額	56,607,357	円	特定財源	国庫支出金 23,100,000 円
予算現額	61,340,000	円		
不用額	4,732,643	円		

○事業名 橋りょう維持管理事業 事業決算額 56,607,357 円

橋りょう長寿命化修繕計画に伴い、橋りょう点検などを行った。

修繕

修繕名	修繕場所	修繕内容	修繕料(円)	備考
橋りょう修繕	姫樋橋	橋りょう修繕 N=1橋	407,000	

委託

委託名	委託場所	委託内容	委託料(円)	備考
橋りょう点検業務委託	築地橋ほか	橋りょう点検 N=96橋	17,640,700	
橋りょう補修設計業務委託	八ツ田1号線橋ほか	橋りょう補修設計 N=3橋	8,688,900	

工事

工事名	工事場所	工事内容	工事費(円)	備考
橋りょう補修工事	宮下橋ほか	橋りょう補修 N=3橋	29,861,700	

款	40	土木費		
項	10	道路橋りょう費		
目	20	道路新設改良費	主管課	建設部土木課
決算額	1,355,883,997	円	特定財源	使用料 281,663 円
予算現額	2,010,935,630	円		国庫支出金 156,374,000 円
不用額	655,051,633	円		県支出金 75,024,223 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(617,033,000 円)			繰入金 480,000,000 円
				地方債 124,000,000 円
				繰越金 322,671,997 円

○事業名 主要道路新設改良事業 事業決算額 1,264,055,955 円

道路利用者の利便性の向上を図るため、幹線道路の拡幅に伴う用地取得、設計、工事を行った。

路線名	事業内容	事業費(円)	備考
新明東栄線など 新田町など	道路改良工事 L=403m	89,284,800	R6年度からの繰越
	用地取得 A=585.85m ²	5,944,560	R6年度からの繰越
	物件移転補償 (生産設備、動産など)	20,649,844	R6年度からの繰越
	道路詳細設計	28,770,000	R8年度繰越分あり
	道路改良工事 L=1,845m	554,112,200	R8年度繰越分あり
	用地取得 A=4,392.23m ²	185,820,774	
	物件移転補償 (建物、工作物など)	233,065,230	R8年度繰越分あり

新明東栄線工事箇所写真
池浦町池上交差点から南



新定交差点から北



路線名	事業内容	事業費(円)	備考
名鉄西尾線池浦篠目線 他鉄道立体交差事業 今池町など	道路及び鉄道限度額設計、鉄道 高架概略設計など	152,712,714	R8年度繰越分あり

路線名	事業内容	事業費(円)	備考
池浦池上1号線 池浦町	道路改良工事 L=455m	195,000,100	R8年度繰越分あり

款	40	土木費		
項	10	道路橋りょう費		
目	20	道路新設改良費	主管課	建設部土木課

路線名	事業内容	事業費(円)	備考
姫小川藤井線・居林橋 藤井町	橋りょう架替工事 (上部工、道路築造)	222,356,200	R6年度からの繰越

地元町内会主催の渡り初め式典



新橋(奥)及び旧橋(手前)



○事業名 生活道路新設改良事業

事業決算額 91,828,042 円

道路利用者の利便性の向上を図るため、生活道路の拡幅工事などを行った。

路線名	事業内容	事業費(円)	備考
市道志茂上六反線	道路改良工事 L=11m	51,600,000	R8年度繰越分あり
・無名橋 小川町	支障移転(電柱)	1,792,000	R8年度繰越分あり

款	40	土木費		
項	10	道路橋りょう費		
目	20	道路新設改良費	主管課	都市整備部区画整理課
決算額	248,389,715	円	特定財源	国庫支出金 85,039,000 円
予算現額	384,309,370	円		地方債 76,000,000 円
不用額	135,919,655	円		繰越金 60,261,000 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(131,200,000 円)			

○事業名 主要道路新設改良事業 事業決算額 248,389,715 円

南明治第一土地区画整理事業に関連する都市計画道路南安城横山線の道路工事、道路詳細設計、物件移転等補償を行った。また、三河安城駅南土地区画整理事業に関連する都市計画道路駅前中央通り線の整備に係る公共施設管理者負担金の支払いを行うとともに、箕輪町昭和交差点に増設する横断歩道橋の予備設計を行った。

路線名	事業内容	事業費(円)	
(都)南安城横山線	道路築造工事	36,344,000	R6繰越分
	交差点改良工事	26,404,900	R6繰越分
	信号機移設工事	16,743,100	R6繰越分
	道路詳細設計業務委託	5,847,600	
	物件移転等補償	5,410,688	
(都)駅前中央通り線	公共施設管理者負担金	144,617,000	
箕輪町昭和歩道橋	横断歩道橋予備設計業務委託	12,592,800	

(都)南安城横山線



款	40	土木費			
項	10	道路橋りょう費			
目	25	交通安全施設整備事業費		主管課	建設部土木課
決算額	256,581,200	円	特定財源	県支出金	23,120,000 円
予算現額	285,260,000	円		繰入金	40,000,000 円
不用額	28,678,800	円		繰越金	95,661,146 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(11,000,000 円)				

○事業名 交差点改良事業 事業決算額 256,581,200 円

明治川神社交差点における南北方向の渋滞対策として、交差点を改良し、右折レーンを設置した。

路線名	事業内容	事業費(円)	備考
市道里東栄1号線 明治川神社交差点 浜屋町など	交差点改良工事	108,948,400	

交差点(北)



交差点(南)



款	40	土木費			
項	15	河川費			
目	5	河川維持費	主管課	建設部土木課	
決算額	324,911,995	円	特定財源	国庫支出金	20,998,000 円
予算現額	401,972,000	円		地方債	26,000,000 円
不用額	77,060,005	円		繰越金	95,671,300 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(60,807,000 円)				

○事業名 河川維持管理事業 事業決算額 324,911,995 円

河川や排水路の草刈り、維持補修、浚渫(堆積土砂の撤去)などを行った。また、下水道(雨水)施設の保守管理として、下水道ストックマネジメント計画に基づく管路施設調査などを行った。

項目	工事(業務)内容	事業費(円)	備考
河川、排水路、調整池の草刈	草刈 335,600㎡	48,279,000	
調整池排水施設管理	点検、清掃 31か所	13,699,400	
河川現況台帳等整備	台帳作成 1式	20,350,000	
下水道(雨水)管路調査	調査延長 16,320m	18,277,600	
公共下水道事業計画変更	図書作成 1式	24,401,300	
下水道情報システム構築	システム構築 1式	30,488,700	R6年度からの繰越
準用河川改修工事	維持補修 8河川	54,437,900	R6年度からの繰越
町内要望に伴う排水路整備工事	維持補修 32か所	38,431,700	R6年度からの繰越
	維持補修 7か所	11,220,000	R8年度繰越分あり
準用河川維持工事	浚渫 3河川	26,459,400	R6年度からの繰越
雨水調整池等電気設備更新工事	3施設	48,642,000	R8年度繰越分あり

町内要望に伴う排水路整備工事



準用河川改修工事(堀内川)



下水道(雨水)管路調査業務(カメラ調査)



款	40	土木費			
項	15	河川費			
目	10	河川新設改良費	主管課	建設部土木課	
決算額	112,072,527	円	特定財源	国庫支出金	19,385,000 円
予算現額	139,240,000	円		繰越金	43,008,700 円
不用額	27,167,473	円			
(上記のうち 翌年度繰越額)	(12,000,000 円)				

○事業名 河川新設改良事業 事業決算額 111,949,527 円

第2次安城市雨水マスタープランの中間評価を実施した。また、雨水マスタープランに基づき、市民、事業者及び行政が協働して雨水対策を推進するため、水田貯留の整備や手作りハザードマップの作成などを行った。

項目	工事(業務)内容	事業費(円)	備考
第2次安城市雨水マスタープラン中間評価	図書作成 1式	8,195,000	
水田貯留施設整備工事	排水枳設置 155基	15,420,900	
	水路流量調整枳設置 2基	17,080,800	
雨水出水浸水想定区域図作成	図面作成 1式	62,333,700	R6年度からの繰越
準用河川志茂川合流部予備設計	予備設計 1式	9,768,000	R8年度繰越分あり
みずから守るプログラム地域協働事業(県事業)	ハザードマップ作成 5地区	0	
	大雨行動訓練 4地区	0	

第2次安城市雨水マスタープラン中間評価
(審議会)



水田貯留施設整備工事(水路流量調整方式)



○事業名 雨水貯留浸透施設設置事業 事業決算額 123,000 円

雨水の流出抑制及び地下浸透を推進し、雨水の有効利用及び良好な水循環を図るため、雨水貯留施設又は雨水浸透施設を設置する者に対し、補助金を交付した。

項目	件数	内容	補助額(円)
雨水貯留浸透施設設置補助	6件	雨水タンク 8基	123,000

款	40	土木費			
項	20	都市計画費			
目	5	都市計画総務費	主管課	都市整備部都市計画課	
決算額	1,213,249,901	円	特定財源	手数料	33,540 円
予算現額	1,724,202,000	円		国庫支出金	33,810,000 円
不用額	510,952,099	円		県支出金	19,993,650 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(471,257,000 円)			財産収入	110,348,000 円
				繰入金	80,000,000 円
				諸収入	25,479,190 円
				地方債	22,000,000 円
				繰越金	110,702,550 円

○事業名 都市計画管理事務 事業決算額 5,036,360 円

適切な都市計画情報を市民に提供するため、用途地域の変更などの都市計画決定に伴い必要となる図書を作成するとともに、都市計画情報サービスのデータを更新した。

事業内容	事業費(円)
令和7年度都市計画決定図書作成等業務委託	2,882,000
都市計画情報サービス配信運用業務委託	1,980,000

○事業名 社会資本整備促進事務 事業決算額 209,779,200 円

主要地方道豊田安城線バイパスの未供用区間において、鉄道との立体交差が実現するまでの通行を確保するため、暫定踏切道の整備に着手した。

名鉄新安城駅周辺において、県が事業主体となって行う連続立体交差事業の検討に係る調査費の一部を負担するとともに、県からの委託を受けて、まちづくり調査を実施した。

JR安城駅周辺において、現状と課題を整理・分析するとともに、課題解決に向けたまちづくり検討調査を実施した。

市全体の道路ネットワークについて、現状と課題を整理・分析するとともに、課題解決のための道路整備計画の素案を作成した。

事業内容	事業費(円)
北安城10号踏切道付近暫定踏切道整備負担金	88,052,000
新安城駅周辺鉄道立体化事業負担金	32,000,000
令和6年度名鉄新安城駅付近まちづくり調査業務委託(R6繰越分)	24,948,000
令和7年度名鉄新安城駅付近まちづくり調査業務委託(翌年度繰越あり)	3,623,000
安城駅周辺鉄道基本調査業務委託(R6繰越分)	23,806,200
安城駅周辺まちづくり検討調査業務委託(R6繰越分)	20,768,000
安城市道路ネットワーク検討業務委託(R6繰越分)	16,474,000



暫定踏切道整備箇所

款	40	土木費		
項	20	都市計画費		
目	5	都市計画総務費	主管課	都市整備部都市計画課

○事業名 自転車活用推進事業 事業決算額 8,318,736 円

安城市自転車活用推進計画に基づき、自転車利用を促進するまちづくりを進めるため、24時間利用可能なシェアサイクルのポートを、ららぽーと安城などに増設するとともに、効果的なポート配置を進めるため、堀内公園駅などで期間限定の社会実験ポートを設置し利用調査を行った。

シェアサイクル事業内容	事業費(円)
機器等導入費	3,492,060
運営費	982,980
成果報酬	3,760,969

シェアサイクル事業概要	
シェアサイクルポート	21 か所
シェアサイクル台数	63 台
利用者数	39,642 人



ららぽーと安城 シェアサイクルポート



堀内公園駅 社会実験ポート

○事業名 まちづくり推進事業 事業決算額 110,281,495 円

主要地方道豊田安城線バイパスの未供用区間において、鉄道との立体交差が実現するまでの通行を確保するため、暫定踏切道の整備に着手した。

安城南明治第一土地区画整理事業区域内の市有地などを活用し、民間開発により高度化、共同化された施設立地の可能性を調査する業務及び事業者の募集・選定する業務を実施した。

JR安城駅周辺の交通結節機能の強化と、人々が集い憩える交流機能を創出することを目的として、安城駅周辺広場工事に着手した。

三河安城駅周辺広場の整備案について、地元関係者などとの意見交換結果を踏まえ、設計業務を実施した。

あんくるバス高棚線沿線の西部地域において、住民が主体となって行う移動手段の確保に向けた検討会の支援を行った。

事業内容	事業費(円)
道路詳細設計等業務委託(池浦池上地区(まか)(R6繰越分)	18,403,000
都市機能誘導調査検討業務委託(R6繰越分)	9,130,000
土地有効活用選定審議会運営支援業務委託	6,050,000
安城駅周辺広場整備工事(翌年度繰越あり)	49,720,000
三河安城駅周辺広場整備実施設計業務委託(R6繰越分)	13,813,000
三河安城駅周辺広場整備建築設計業務委託(R6繰越分)	6,826,000
三河安城駅周辺広場整備積算資料作成業務委託(R6繰越分)	2,728,000
地域生活利便性確保検討支援業務委託	3,080,440



安城駅周辺広場整備イメージ



福釜町コミュニティ交通検討会によるボランティア輸送

款	40	土木費												
項	20	都市計画費												
目	5	都市計画総務費	主管課	都市整備部都市計画課										
○事業名 まちづくり支援事業 事業決算額 2,366,139 円														
三河安城駅周辺地区まちづくり指導要綱の規定により壁面後退を行い、歩行空間を確保している者に対して補助金を交付した。														
<table><tr><td>名称</td><td>件数(件)</td><td>金額(円)</td></tr><tr><td>まちづくり推進補助金(壁面後退促進事業)</td><td>50</td><td>2,366,139</td></tr></table>					名称	件数(件)	金額(円)	まちづくり推進補助金(壁面後退促進事業)	50	2,366,139				
名称	件数(件)	金額(円)												
まちづくり推進補助金(壁面後退促進事業)	50	2,366,139												
○事業名 あんくるバス運行事業 事業決算額 305,542,356 円														
あんくるバスは、日常の生活に必要な公共交通として、全11路線を運行した。また、あんくるバスを補完するあんくるタクシーの運行を市内3地区において実施した。														
あんくるバス、あんくるタクシー利用状況														
<table><tr><td>名称</td><td>利用者数(人)</td><td>運行負担金(円)</td></tr><tr><td>あんくるバス</td><td>624,744</td><td>294,593,189</td></tr><tr><td>あんくるタクシー</td><td>969</td><td>4,253,570</td></tr></table>					名称	利用者数(人)	運行負担金(円)	あんくるバス	624,744	294,593,189	あんくるタクシー	969	4,253,570	
名称	利用者数(人)	運行負担金(円)												
あんくるバス	624,744	294,593,189												
あんくるタクシー	969	4,253,570												
○事業名 路線バス補助事業 事業決算額 41,216,000 円														
市民の移動手段を確保するため、市内を運行する民間路線バスに対し補助を行った。														
<table><tr><td>路線名</td><td>利用者数(人)</td><td>補助額(円)</td></tr><tr><td>安城線(新安城駅-安城更生病院又はデンパーク)</td><td>243,261</td><td>29,639,000</td></tr><tr><td>岡崎安城線(JR安城駅-東岡崎駅)</td><td>53,965</td><td>11,577,000</td></tr></table>					路線名	利用者数(人)	補助額(円)	安城線(新安城駅-安城更生病院又はデンパーク)	243,261	29,639,000	岡崎安城線(JR安城駅-東岡崎駅)	53,965	11,577,000	
路線名	利用者数(人)	補助額(円)												
安城線(新安城駅-安城更生病院又はデンパーク)	243,261	29,639,000												
岡崎安城線(JR安城駅-東岡崎駅)	53,965	11,577,000												
○事業名 総合交通計画推進事業 事業決算額 2,637,339 円														
安城市総合交通会議が実施主体となり交通サービスの利便性向上を図るため、バス案内人によるガイドサポートや、夏休み期間中の市内小中学生とその付き添いの保護者も対象としたあんくるバス無料乗車キャンペーンなどを実施した。なお、ガイドサポートに関しては、例年、夏と秋に実施しているが、ららぽーと安城開業時のバスの迂回運行を案内するため、春にも追加実施した。														
<table><tr><td>事業内容</td><td>事業費(円)</td></tr><tr><td>バス案内人によるガイドサポート</td><td>1,084,664</td></tr><tr><td>あんくるバス時刻表(外国語版)等作成</td><td>598,950</td></tr><tr><td>利用促進事業</td><td>434,524</td></tr><tr><td>公共交通活用ガイド作成</td><td>181,500</td></tr></table>					事業内容	事業費(円)	バス案内人によるガイドサポート	1,084,664	あんくるバス時刻表(外国語版)等作成	598,950	利用促進事業	434,524	公共交通活用ガイド作成	181,500
事業内容	事業費(円)													
バス案内人によるガイドサポート	1,084,664													
あんくるバス時刻表(外国語版)等作成	598,950													
利用促進事業	434,524													
公共交通活用ガイド作成	181,500													
○事業名 都市基盤整備事業基金積立事務 事業決算額 110,348,000 円														
令和7年度末積立残高 8,220,719,000円														

款	40	土木費			
項	20	都市計画費			
目	10	公園費	主管課	都市整備部公園緑地課	
決算額	815,186,194	円	特定財源	使用料	3,247,699 円
予算現額	905,635,000	円		国庫支出金	83,850,000 円
不用額	90,448,806	円		諸収入	421,023 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(52,000,000 円)			地方債	75,000,000 円
				繰越金	4,481,446 円

○事業名 公園整備事業 事業決算額 30,561,781 円

施設の老朽化や樹木の巨大化・過密化、多様なニーズへの対応など、様々な問題を抱える4つの地区公園の再整備に向け、令和7年度は地区公園基本構想策定委員会及び公園づくりワークショップを開催し、得られた意見を踏まえ、基本構想案を作成した。

事業内容	事業費(円)	備考
地区公園再整備基本構想策定業務委託	27,999,000	R8年度へ繰越
堀内公園民間活力導入検討等業務委託	23,650,000	R8年度へ繰越

地区公園基本構想策定委員会



公園づくりワークショップ



○事業名 堀内公園管理事業 事業決算額 85,412,453 円

平成20年度から堀内公園の日常点検、運営、管理などを指定管理者に業務委託している。有料遊具の安全性を確保するため、点検を業務委託した。

指定管理者 愛知スイミング・コニックス共同企業体
指定管理期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理料(5年総額) 348,000,000円
指定管理料(令和7年度分) 68,500,000円

事業内容	事業費(円)
堀内公園指定管理委託	68,500,000
有料遊具点検業務委託	1,626,900
堀内公園有料遊具修繕(サイクルモノレールなど)	6,589,000
駐車場用地購入費	4,481,446

款	40	土木費		
項	20	都市計画費		
目	10	公園費	主管課	都市整備部公園緑地課

○事業名 公園補修事業 事業決算額 305,551,576 円

日の出公園及び大山公園でリニューアル整備工事を行うとともに、緑公園でリニューアル実施設計業務を行った。また、昭和期及び平成後期に整備された公園について、公園施設長寿命化計画を策定した。

事業内容	事業費(円)
リニューアル整備工事(日の出公園・大山公園)	146,325,300
リニューアル実施設計業務委託(緑公園)	11,176,000
公園施設長寿命化計画策定業務委託	39,018,100
公園施設長寿命化対策工事(大池公園など)	36,625,600
公園施設補修工事(東栄公園など)	39,000,500

日の出公園



大山公園



○事業名 公園愛護会事業 事業決算額 13,933,691 円

公園愛護会の活動を支援するため、報償金を交付した。

事業内容	事業費(円)
公園愛護会報償金 107団体	13,383,691

○事業名 公園施設管理事業 事業決算額 345,471,055 円

公園施設や樹木などを適切に管理するため、シルバー人材センターや造園業者などへ業務委託を行った。

事業内容	事業費(円)
公園施設等維持管理業務委託(シルバー人材センターへ委託)	39,294,793
公園緑道トイレ清掃業務委託(シルバー人材センターへ委託)	39,082,830
公園樹木等維持管理業務委託(安城公園など)	200,424,400
公園照明灯賃借料(LED灯)	6,324,480

○事業名 柿田公園・里緑地管理事業 事業決算額 29,340,000 円

令和元年度から柿田公園及び里緑地の日常点検、運営、管理などを指定管理者に業務委託している。

指定管理者 エリアワン・エコネットあんじょうグループ
指定管理期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日
指定管理料(5年総額) 146,700,000円
指定管理料(令和7年度分) 29,340,000円

事業内容	事業費(円)
柿田公園及び里緑地指定管理委託	29,340,000

款	40	土木費	
項	20	都市計画費	
目	15	緑化事業費	主管課 都市整備部公園緑地課
決算額	187,522,135	円	特定財源 県支出金 39,295,800 円 財産収入 725,000 円 諸収入 473,000 円
予算現額	204,550,000	円	
不用額	17,027,865	円	

○事業名 公共施設緑化事業 事業決算額 7,442,160 円

公共施設の緑化を推進するため、桜井南公園などに植栽工事を行った。

事業内容	事業費(円)
植栽工事	7,440,400

○事業名 街路樹愛護会事業 事業決算額 4,773,726 円

街路樹愛護会の活動を支援するため、報償金を交付した。

事業内容	事業費(円)
街路樹愛護会報償金 42団体	4,532,001

○事業名 樹林・樹木保全事業 事業決算額 3,620,920 円

安城市の木であるクロマツを松くい虫による被害から防ぎ、緑を保全するため、被害木の駆除に係る経費の一部及び防除のための薬剤代に対し、補助金を交付した。
また、民有地の緑を保全するため、保全地区及び保護樹木に対し、緑化保全奨励金を交付した。

事業内容	事業費(円)
松くい虫被害木自主駆除補助金 4件	281,000
松くい虫薬剤防除補助金 4件	1,918,400
緑化保全奨励金(保全地区・保護樹木) 92件	1,421,520

○事業名 花とみどりの普及事業 事業決算額 7,435,478 円

市内に花とみどりを普及させるため、市民が行う民有地の緑化経費の一部に対し、補助金を交付した。

事業内容	事業費(円)
都市緑化推進事業補助金 4件	4,821,000

○事業名 緑のネットワーク事業 事業決算額 164,249,851 円

明治緑道の施設や樹木などを適切に管理するため、造園業者などへ業務委託を行った。

事業内容	事業費(円)
明治緑道樹木維持管理業務委託(東井筋)	74,078,400
明治緑道樹木維持管理業務委託(西井筋・西高根など)	33,440,000
明治緑道樹木維持管理業務委託(中井筋など)	45,970,100

款	40	土木費	
項	20	都市計画費	
目	20	駐車場費	主管課 建設部維持管理課
決算額	17,147,755	円	特定財源 手数料 56,000 円
予算現額	18,911,000	円	
不用額	1,763,245	円	

○事業名 放置自転車対策事業 事業決算額 17,147,755 円

自転車等放置禁止区域に放置自転車等指導員を配置し、自転車などの放置を防止することにより、通行機能の確保と市民生活の安全を図った。
保管期限の過ぎた放置自転車の中から、再利用可能な自転車を市内のリサイクル自転車取扱店に譲渡し、取扱店において点検・整備を行い、販売をした。
また、無料駐輪場10か所の場内整理及び清掃を実施した。

放置自転車等指導員委託料
公益社団法人安城市シルバー人材センター 11,619,630 円

自転車等放置禁止区域内移動台数

禁止区域名	移動台数(台)	返還台数(台)	返還率(%)
名鉄新安城駅周辺	44	22 (5)	50.0
JR安城駅周辺	67	46 (13)	68.7
名鉄南安城駅周辺	5	1 (0)	20.0
計	116	69 (18)	59.5

※ 返還台数のうち、()内は盗難によるもの

再利用自転車販売台数 6 台

款	40	土木費			
項	20	都市計画費			
目	25	駅関連都市施設管理費		主管課	建設部維持管理課
決算額	99,981,505	円	特定財源	諸収入	7,030 円
予算現額	103,922,000	円			
不用額	3,940,495	円			

○事業名 駅施設管理事業 事業決算額 99,981,505 円

安城駅、三河安城駅、新安城駅、北安城駅、南安城駅、碧海古井駅、桜井駅及び南桜井駅の広場や通路の清掃並びに草花、エレベーター、便所などの維持管理を行い、利用者に快適な施設となるよう努めた。

委託料

場所	保守管理委託料(円)	清掃委託料(円)	施設修繕料(円)
JR安城駅	8,772,533	4,339,860	1,467,400
JR三河安城駅	9,262,836	11,305,104	5,064,400
名鉄新安城駅	5,226,788	5,702,220	46,420
名鉄北安城駅	78,500	505,490	27,500
名鉄南安城駅	78,500	954,400	244,750
名鉄碧海古井駅	117,700	505,490	0
名鉄桜井駅	157,000	947,140	1,098,900
名鉄南桜井駅	194,802	505,490	0
計	23,888,659	24,765,194	7,949,370

委託名	委託場所	委託内容	委託料(円)
三河安城駅前広場等補修設計業務委託	JR三河安城駅南口ほか	調査点検1式 補修設計1式	18,075,200

使用料及び賃借料

駅施設照明灯賃借料(LED灯)

リース対象基数 454基

リース期間 平成31年2月から令和11年1月まで 10年間

賃借料(令和7年度分) 6,078,240円

款	40	土木費			
項	20	都市計画費			
目	35	土地区画整理費	主管課	都市整備部区画整理課	
決算額	541,168,870	円	特定財源	使用料	4,796,623 円
予算現額	1,116,656,000	円		手数料	114,290 円
不用額	575,487,130	円		国庫支出金	57,570,800 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(527,577,000 円)			県支出金	7,559,024 円
				諸収入	1,771,615 円
				地方債	46,000,000 円
				繰越金	93,047,703 円

○事業名 南明治第一土地区画整理事業 事業決算額 260,990,701 円

事業施行期間 平成19年度～令和12年度
 施行面積 16.72ha

事業進捗状況

項目	事業計画	令和7年度 実績	令和7年度末	
			累計	進捗率
仮換地指定面積	10.29ha	0.91ha	10.29ha	100.0%
建物移転戸数(※)	488戸	0戸	487戸	99.8%
道路築造延長(※)	5,671m	38m	5,565m	98.1%
仮換地使用収益開始面積	10.29ha	1.71ha	9.70ha	94.3%

※南明治第一土地区画整理事業と住宅市街地総合整備事業を合算

仮換地の指定を完了させるとともに、換地処分に向けた仮清算準備業務を進めた。また、環状交差点(ラウンドアバウト)や電線共同溝の整備などを行った。

事業内容	事業費(円)	
道路築造工事(ラウンドアバウトなど)	57,922,700	R6繰越分
交差点改良工事(末広町交差点)	13,332,600	R6繰越分
電線共同溝整備工事	139,330,800	R6繰越分含む
舗装新設工事(区画道路6-14・15号線)	5,304,200	R6繰越分
整地工事	4,629,900	
物件移転等補償	10,147,836	R6繰越分含む
仮換地指定等業務委託	7,090,600	
仮清算準備業務委託	6,079,700	

環状交差点(ラウンドアバウト)



款	40	土木費		
項	20	都市計画費		
目	35	土地区画整理費	主管課	都市整備部区画整理課
○事業名 南明治第三土地区画整理事業 事業決算額 40,987,671 円				
事業施行期間		令和6年度～令和16年度		
施行面積		1.12ha		
仮換地指定及び物件移転を進めるために、換地設計等業務及び物件補償調査業務を行った。 また、都市計画道路安城碧南線及び安城幸田線の道路予備設計業務を行った。				
事業内容			事業費(円)	R8繰越分含む
換地設計等業務委託			13,758,400	
物件補償調査業務委託			24,972,200	
道路予備設計業務委託			14,080,000	
○事業名 三河安城駅南土地区画整理支援事業 事業決算額 229,000,000 円				
事業施行期間		令和4年度～令和13年度		
施行面積		17.67ha		
三河安城駅南土地区画整理組合が実施した公共施設整備、各種調査、設計、測量などの業務 に対し補助金を交付した。				
事業内容			事業費(円)	
三河安城駅南土地区画整理事業補助金			229,000,000	

款	40	土木費	
項	25	下水道事業費	
目	5	下水道費	主管課 総務部財政課
決算額	1,008,732,000	円	特定財源 繰入金 600,000,000 円
予算現額	1,164,066,000	円	
不用額	155,334,000	円	

○事業名 下水道事業 事業決算額 1,008,732,000 円

下水道事業会計(公共下水道)に対して、一般会計から補助金などを支出した。

支出月	負担金(円)	補助金(円)	出資金(円)
令和7年4月	0	100,000,000	0
令和7年5月	75,000,000	557,537,000	192,264,000
令和8年3月	332,000	15,663,000	67,936,000
計	75,332,000	673,200,000	260,200,000

款	40	土木費			
項	30	住宅費			
目	5	建築総務費		主管課	建設部建築課
決算額	298,651,954	円	特定財源	使用料	20,957,474 円
予算現額	305,012,020	円		手数料	12,485,220 円
不用額	6,360,066	円		国庫支出金	200,000 円
				県支出金	143,885 円

○事業名 建築指導事務 事業決算額 3,480,581 円

建築基準法に基づく限定特定行政庁として建築物の確認申請の審査事務などを行った。

確認申請受付件数(安城市が所管する規模の建築物に限る。)

機関名	受付件数(件)
安城市	6
【参考】指定確認検査機関	594

※計画変更、工作物を除く

長期優良住宅の普及の推進に関する法律に基づく認定事務を行った。

長期優良住宅認定件数

区分	受付件数(件)
認定	434
変更認定	157
計	591

○事業名 開発指導事務 事業決算額 87,150 円

都市計画法に基づく開発・建築許可申請の審査事務などを行った。

開発・建築許可申請など受付件数

区分	受付件数(件)
開発許可	15
開発変更許可	7
建築許可	214
計	236

○事業名 空き家対策事業 事業決算額 721,440 円

老朽化して危険な空き家に対して除却費補助金を交付した。

空き家除却費補助金交付実績

補助件数(件)	補助金額(円)
2	400,000

空き家無料相談会

へきしんギャラクシープラザにおいて、司法書士、土地家屋調査士及び宅地建物取引士による相談会を実施した。

令和7年10月4日(土)9:30～15:30 相談会参加者数 13 人

款	40	土木費		
項	30	住宅費		
目	10	住宅管理費	主管課	建設部建築課
決算額	85,953,273	円	特定財源	使用料 76,153,735 円
予算現額	89,439,000	円		国庫支出金 3,762,000 円
不用額	3,485,727	円		諸収入 6,037,538 円

○事業名 市営住宅管理事業 事業決算額 85,953,273 円

市営住宅17住宅886戸の維持管理のため、住宅の修繕や保守点検などを行った。

事業内容	事業費(円)
住宅修繕(内外装、給排水、電気設備など)	34,398,874
保守点検業務委託(昇降機、浄化槽、樹木剪定、遊具など)	15,463,866
住宅関連工事設計委託(東大道住宅保全工事関係)	7,524,000
住宅関連工事(寒風根住宅保全屋根改修工事)	11,550,000
住宅関連工事(池浦住宅C棟下水道接続工事)	10,730,500

市営住宅の入居退去の手続きを行った。

管理戸数(令和8年3月末時点)

区分	中層耐火	簡易耐火・平屋	簡易耐火・二階	計(戸)
管理戸数	816	0	70	886

入居・退去実績

区分	住宅名	入居戸数(戸)	退去戸数(戸)
簡易耐火 二階	広畔	0	2
中層耐火	上記以外	45	47
計		45	49

※広畔住宅は政策空家として入居を制限している。



寒風根住宅保全屋根改修工事

款	40	土木費			
項	30	住宅費			
目	15	住宅建設費		主管課	建設部建築課
決算額	83,495,149	円	特定財源	国庫支出金	16,830,000 円
予算現額	86,525,000	円			
不用額	3,029,851	円			

○事業名 市営住宅建設事業 事業決算額 83,495,149 円

老朽化した市営住宅に替わる(仮称)井杭山住宅第2棟の建設に向けて、建設設計や事業用地の買収などを行った。

事業内容	事業費(円)
(仮称)井杭山住宅第2棟建設工事設計委託料	33,660,000
(仮称)井杭山住宅第2棟周辺道路改良工事費	21,693,100
(仮称)井杭山住宅第2棟建設事業用地購入費	27,324,449



(仮称)井杭山住宅第2棟建設予定地

款	45	消防費			
項	5	消防費			
目	5	常備消防費		主管課	市民生活部危機管理課
決算額	2,038,162,482	円	特定財源	なし	
予算現額	2,038,292,000	円			
不用額	129,518	円			
○事業名 衣浦東部広域消防常備消防事務 事業決算額 2,038,162,482 円					
碧海5市の消防に関する事務を処理している衣浦東部広域連合に対して、運営に必要な費用を負担した。					
安城市管内					
消防署 安城消防署・北分署・南分署・西出張所					
消防職員数 122人 (令和7年4月1日)					
出火件数 44件 (令和7年1月～令和7年12月)					
救急出動件数 9,302件 (令和7年1月～令和7年12月)					
共通経費(碧海5市で分担。安城市の負担率:32.6%)					
消防職員の人件費、庁舎・車両の管理及び救急業務などの経費				1,920,759,089 円	
単独経費					
貯水槽・消火栓設置などの工事及び管理などの経費				117,403,393 円	

款	45	消防費			
項	5	消防費			
目	10	非常備消防費		主管課	市民生活部危機管理課
決算額	135,171,795	円	特定財源	県支出金	878,000 円
予算現額	142,559,000	円		諸収入	6,507,584 円
不用額	7,387,205	円			
○事業名 衣浦東部広域消防非常備消防事務 事業決算額 122,239,880 円					
地域の消防防災を担う消防団活動に対して、必要な費用を負担した。					
衣浦東部広域連合分担金(消防団員の報酬、退職報償金及び費用弁償) 79,381,997 円					
消防団員用防火衣 6,996,000 円					
消防団員等損害補償、退職報償掛金 9,374,465 円					
○事業名 消防団組織推進事業 事業決算額 8,479,885 円					
消防団の各種事業及び消防団員の福利厚生事業を実施した。					
安城市消防団の分団・団員数 30分団・458人(内機能別団員77人)					
主な活動					
入団宣誓式、消防活動競練会、幹部行政視察、愛知県消防操法大会、七夕・年末警戒及び各種訓練などを行った。					
消防団応援事業					
デンパーク年間パスポート・消防団員専用商品券配布 1,731,200 円					
スポーツセンター・マーメイドパレス利用券配布 117,300 円					
○事業名 消防施設整備事業 事業決算額 4,452,030 円					
消防団員が円滑に活動できるように機械器具及び施設の修繕を実施した。					

款	45	消防費		
項	5	消防費		
目	15	防災費	主管課	市民生活部危機管理課
決算額	188,400,053	円	国庫支出金	6,600,000 円
予算現額	248,455,000	円	県支出金	4,248,000 円
不用額	60,054,947	円	特定財源	諸収入 881,200 円

○事業名 自主防災組織支援事業 事業決算額 13,021,329 円

地域防災力の向上のため、自主防災組織に対し運営費補助金、資機材整備補助金などの支給及び自主防災訓練の支援を行った。

また、令和7年12月には安城東部小学校区において、災害時に必要な自ら考えて行動し自主防災組織として答えを出すことに繋がり、翌年以降の自主防災組織訓練に反映・継続して実施していただくことを目的とした避難所開設訓練を実施した。

自主防災訓練(訓練回数77回)	参加者	13,954人	
防災リーダー研修会(年間を通し5回開催)	受講者	63人	
自主防災組織運営費補助金	交付団体	53組織	1,845,000 円
自主防災組織資機材整備事業補助金	交付団体	32組織	7,244,000 円
地域防災マップ作成事業補助金	交付団体	4組織	192,000 円
避難所開設訓練(訓練回数1回)	参加者	102人	

○事業名 防災訓練実施事業 事業決算額 4,764,450 円

各防災関係機関、自主防災組織の参加協力のもと、迅速かつ的確な応急活動のための協力体制を確立し、災害発生後も減災に資すること、また、市民一人ひとりが「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、自助・共助の意識向上を図ることを目的とし、令和7年10月に明祥プラザにおいて、総合防災訓練を実施した。

○事業名 防災計画等策定事業 事業決算額 7,821,774 円

国土強靱化地域計画策定等業務委託 4,350,000 円
愛知県地域強靱化計画などの見直しを踏まえ、災害に負けない地域をつくるため安城市国土強靱化地域計画における「強靱化に向けた基本的な考え方」や「脆弱性評価」などについて、安城市減災まちづくり研究会や安城市防災会議の意見を踏まえて見直しを行った。

地区防災計画策定支援業務委託 2,673,000 円
水害や地震が発生した時に生じる地区の不安や課題について、地区住民などで話し合い、解決するためのアイデアを考え、実際に取り組むべき対策や訓練を企画する「地区防災計画」の策定を支援した。地区の実状に即した独自の計画を策定することができ、共助の意識の向上と地区防災力の推進に寄与することができた。

実施地区 赤松地区、石井地区、大岡地区
参加者 各地区30人程度



ワークショップの様子(左:赤松地区、中:石井地区、右:大岡地区)

款	45	消防費		
項	5	消防費		
目	15	防災費	主管課	市民生活部危機管理課

○事業名 防災設備整備事業 事業決算額 141,661,925 円

備蓄品更新分 17,663,458 円
 子育て・女性用など備蓄品分 9,141,088 円
 災害用マンホールトイレ設置工事(明祥公民館、市民交流センター、青少年の家) 36,315,400 円
 備蓄用トイレセット 3,168,000 円
 安城防災ナビ運用保守業務委託 924,000 円
 安城防災ナビ改修業務委託 913,000 円
 応急給水施設維持管理負担金 17,848,850 円

○事業名 防災減災推進事業 事業決算額 19,125,245 円

減災まちづくり研究会運営支援業務委託 2,996,191 円

「災害時の在宅避難を考える」をテーマに研究会を3回開催した。研究会では、令和6年能登半島地震での在宅避難の実態をワークショップなどで学習し、研究会に参加する各団体内で共有を図ることで安城市の減災を推進した。また、アンフォーレ指定管理者との共催イベント「シェアしよう防災！2026 in アンフォーレ with 減災まちフェスタ」を開催し、防災・減災の意識啓発ができた。

シェアしよう防災！2026 in アンフォーレ with 減災まちフェスタ

会場 アンフォーレ
 開催日 令和8年3月14日(土)
 参加会員 15団体
 来場者数 4,501人



スポーツ庁との協業事業(PLAY BOSAI)



防災士ママたちによる防災グッズ・絵本ブース

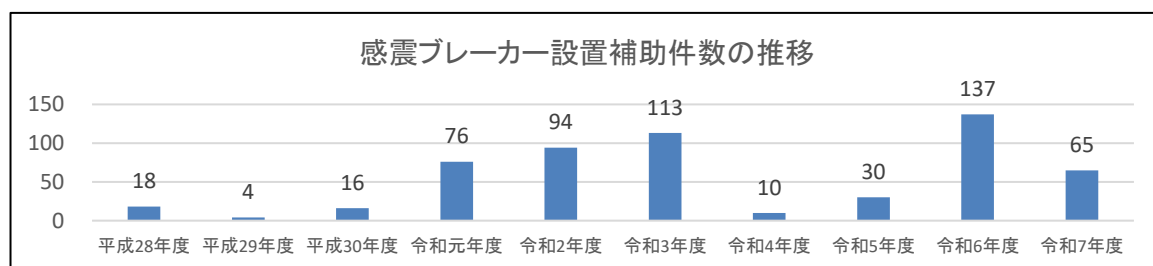
防災ラジオ配布事業

令和7年度配布台数 434 台
 累計配布台数(平成25年度からの累計) 14,939 台
 普及世帯割合 18.38 %



感震ブレーカー設置補助事業

令和7年度補助件数 65 件
 累計補助件数(平成28年度からの累計) 563 件



款	45	消防費		
項	5	消防費		
目	15	防災費		主管課 建設部建築課
決算額	35,703,863	円	特定財源	国庫支出金 11,922,000 円 県支出金 7,753,700 円
予算現額	36,639,000	円		
不用額	935,137	円		

○事業名 住宅耐震対策補助事業 事業決算額 35,703,863 円

民間木造住宅耐震診断

民間木造住宅の耐震化を図るため、公益社団法人愛知建築士会に耐震診断を委託した。

耐震診断件数(戸)	委託料(円)
56	2,627,500

民間木造住宅耐震改修費補助金

民間木造住宅の耐震化を図るため、耐震改修する費用の一部を補助した。

区分	補助件数(件)	補助金額(円)
一般型	18	25,805,000
段階型	1	800,000
簡易型	2	600,000

(うち、精密診断法による設計に対する補助は9件)

民間木造住宅耐震シェルター等整備費補助金

民間木造住宅の減災化を図るため、耐震シェルターの整備費用の一部を補助した。

区分	補助件数(件)	補助金額(円)
耐震シェルター	1	300,000

瓦屋根改修費等補助金

強風などによる瓦屋根の被害を軽減するため、瓦屋根診断及び改修の費用の一部を補助した。

区分	補助件数(件)	補助金額(円)
瓦屋根診断	3	63,000
瓦屋根改修	4	2,111,000

ブロック塀等撤去費補助金

地震からブロック塀の倒壊による災害を防止するため、ブロック塀などを撤去する費用の一部を補助した。

補助件数(件)	補助金額(円)
27	3,008,000

木造住宅等耐震改修無料相談会

へきしんギャラクシープラザにおいて、建築士による相談会を2回実施した。

- ・令和7年5月31日(土)9:30～11:50 相談会参加者数 8 人
- ・令和7年10月4日(土)9:30～15:30 相談会参加者数 9 人

款	50	教育費			
項	5	教育総務費			
目	10	事務局費	主管課	教育部総務課	
決算額	430,540,281	円	特定財源	県支出金	27,000 円
予算現額	436,528,000	円			
不用額	5,987,719	円			

○事業名 私立高等学校等授業料補助事業 事業決算額 14,772,623 円

私立高等学校及び専修学校の高等課程に在籍する生徒の保護者の負担軽減を図るとともに、教育の機会均等を確保し、教育振興に寄与した。

私立高等学校等授業料補助金

年度	人数（人）	金額（円）	生徒1人当たりの金額(円)
令和7年度	119	1,428,000	12,000
	324	9,720,000	30,000
	258	3,594,923	上記以外
計	701	14,742,923	

款	50	教育費	
項	5	教育総務費	
目	15	教育指導費	主管課 教育部学校教育課
決算額	820,521,519	円	国庫支出金 5,405,000 円
予算現額	917,737,000	円	県支出金 76,988,102 円
不用額	97,215,481	円	寄附金 70,000 円

○事業名 スクールアシスタント事業 事業決算額 375,279,107 円

さまざまな支援を要する児童生徒に合わせて必要な補助員を配置した。また、教員が児童生徒に関わる職務に専念できるようにするため、教員の事務負担軽減を目的とした教員業務支援員などを配置した。

職 種	業務内容	配置人数(人)	
		小学校	中学校
スクールアシスタント(学習支援)	支援が必要な児童生徒への学習支援	82	23
介助員	介助が必要な児童生徒への支援	20	4
看護師	医療的ケアが必要な児童生徒への支援	7	0
非常勤養護教諭	児童生徒への心身の健康支援	5	3
教員業務支援員	教員の業務支援	21	8
スクールアシスタント(学校安全補助)	登下校時の安全対策補助	各校3～4	
スクールアシスタント(学校校務補助)	学校施設管理業務補助	21	8

○事業名 コミュニティ・スクール推進事業 事業決算額 9,282,721 円

地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるため、安城市コミュニティ・スクール第1期モデル校として指定をした桜井中学校、東山中学校に学校運営協議会を設置し、年間6～8回の会議を開催した。第2期モデル校の桜林小学校、安城北部小学校、安城南中学校では、準備委員会を開催するとともに、学校内に地域連携ルームを整備するなど、学校運営協議会設置に向けた準備を進めた。また、継続的にコミュニティ・スクール事業を推進するため、モデル校以外の学校は届出制としたうえで、広く募集をした。高棚小学校、明和小学校、二本木小学校、里町小学校、明祥中学校が届出し、準備委員会設置を目指し、準備をした。

○事業名 少人数指導推進事業 事業決算額 53,006,477 円

教員不足の影響から少人数学級対応教員の任用が難しくなっていること、特別支援学級の増加による教室確保が困難な状況を踏まえ、少人数学級編成を廃止した。代わりに、小学校1・2年生の協力教員として学校運営補助教員を5人配置し、少人数学級を実施しなくても、これまで同様にきめ細やかな指導と個性重視の少人数指導を実施した。

○事業名 自然教室推進事業 事業決算額 35,270,149 円

小学校は、5年生が作手高原野外センターにて1泊2日で実施し、中学校は、1年生が愛知県美浜自然の家などの県内施設にて1泊2日または日帰りを実施した。

○事業名 英語指導助手活用事業 事業決算額 97,262,946 円

小学校5・6年生に加え、小学校3・4年生の外国語活動実施に伴い、ALTを小学校21校へ15人派遣した。中学校8校へは3人派遣した。
夏季休業中に小学校4～6年生を対象にしたイングリッシュセミナーをアンフォーレにて行い、181人が参加した。

款	50	教育費		
項	5	教育総務費		
目	15	教育指導費	主管課	教育部学校教育課

○事業名 部活動支援事業 事業決算額 10,292,452 円

中学校における部活動指導体制の充実を図るために、部活動指導員を配置した。また、休日部活動の段階的な地域移行に伴い、受け皿となるスポーツ団体などについて周知した。

配置実績

実施年度	配置校数	実施種目	配置人数(人)
令和6年度	7校9種目	ソフトボール、ソフトテニス、ハンドボール、卓球、吹奏楽、文芸、陸上競技、バレーボール、合唱	20
令和7年度	7校7種目	ソフトボール、ソフトテニス、ハンドボール、卓球、吹奏楽、バレーボール、合唱	18

○事業名 外国語通訳活用事業 事業決算額 50,802,582 円

通訳を必要とする児童生徒が在籍する学校に通訳を派遣した。

言語別の各種状況

言語名	在籍校数(校)	派遣通訳者数(人)
ポルトガル語	26	5
フィリピン語	26	7
中国語	20	2
ベトナム語	13	2
英語	13	3

生活に必要な言語を指導する日本語初期指導教室を開設し運営を委託した。

委託料 17,600,000円

学校別日本語初期指導教室の運営状況

二本木小わかば教室				今池小わかば教室			
言語別在籍児童生徒(人)				言語別在籍児童生徒(人)			
ポルトガル語	4	ヒンディー語	0	ポルトガル語	5	ヒンディー語	1
フィリピン語	5	英語	3	フィリピン語	14	英語	0
タミル語	0	スペイン語	1	タミル語	1	スペイン語	0
インドネシア語	0	ネパール語	0	インドネシア語	2	ネパール語	2
ベトナム語	4	バングラデシュ語	0	ベトナム語	2	バングラデシュ語	1
中国語	1	合計	18	中国語	0	合計	28

○事業名 学校図書館教育推進事業 事業決算額 36,727,852 円

学校司書29人を配置し、全小中学校に週20時間、年間700時間派遣した。学校図書館の整備・管理運営の充実と読書活動の活性化を図ることができ、各学校で学校司書を活用した授業や読書活動推進のための様々な取組が行われた。

図書情報館と連携し、朝の読書用図書とした「朝読便」、授業などで使用する調べ学習用図書「テーマ便」、図書情報館からの予約取り寄せ図書の「きーぼー便」などを活用して子どもたちの読書環境の充実を図った。

学校図書館年間貸出状況

実施年度	冊数(千冊)
令和5年度	248
令和6年度	249
令和7年度	224

アンフォーレからの団体貸出状況

実施年度	テーマ便(回)	きーぼー便(冊)
令和5年度	297	1,049
令和6年度	167	1,096
令和7年度	211	1,073

款	50	教育費	
項	5	教育総務費	
目	20	奨学費	
決算額		8,763,000 円	特定財源
予算現額		11,355,000 円	
不用額		2,592,000 円	
			財産収入 1,429,000 円

○事業名 奨学金支給事業 事業決算額 8,763,000 円

・奨学金

経済的理由により、修学が困難である優れた生徒に対し、教育の機会均等及び人材育成を図るため、経済的支援を実施した。

区分	人数(人)			支給額(円)
	1年生	2年生	3年生	
新規	9	29	9	5,076,000
継続	－	8	21	3,024,000
小計	9	37	30	8,100,000
合計	76			

奨学基金

令和7年度末積立残高 122,927,000 円

・緊急奨学金

家計収入の激減により、修学意欲があるにもかかわらず経済的理由により高等学校などの修学が困難となった生徒に対し、経済的支援を実施した。

申請者 5人 支給者 7人 支給額 648,000円

款	50	教育費	
項	5	教育総務費	
目	30	野外センター費	主管課 教育部学校教育課
決算額	28,952,766	円	使用料 23,000 円 諸収入 11,100 円
予算現額	33,414,000	円	特定財源
不用額	4,461,234	円	

○事業名 野外センター活用事業 事業決算額 28,952,766 円

市内小中学校の自然教室事業を実施するとともに、一般の個人・団体が利用する作手高原野外センターの管理運営を行った。なお、茶臼山高原野外センターについては、管理は行ったが利用受入を停止したため、学校関係者及び一般利用者の利用実績はなかった。

作手高原野外センター利用状況

区分	団体数(団体)	利用者数(人)	延べ人数(人)
学校関係	21	1,833	3,666
一般	23	233	381
計	44	2,066	4,047

款	50	教育費		
項	5	教育総務費		
目	35	教育センター費	主管課	教育部学校教育課
決算額	41,195,328	円	特定財源	なし
予算現額	44,713,000	円		
不用額	3,517,672	円		

○事業名 教育相談事業 事業決算額 28,103,102 円

子どもの健やかな成長のために教育相談を実施するとともに適応指導教室を開設した。

各種相談件数と適応指導教室児童生徒数

相談(件)	電話相談	1,278
	来所相談	592
	ふれあい相談	2,200

適応指導教室延べ通 室児童生徒数(人)	3,580
------------------------	-------

ふれあい相談を行うため、臨床心理士を配置した。

ふれあい相談体制

臨床心理士配置数	週13人体制
相談枠数	週68枠

適応指導教室の運営のため、指導員を、教育センター教室に3人、北教室に1人、南教室に1人配置した。

適応指導教室登録者数

児童生徒(人)	教育センター教室	51
	北教室	26
	南教室	22

不登校、いじめや暴力行為などの問題を抱える子どもの背景にある、貧困、虐待、その他の家庭環境などの課題を教員や他機関と連携して解決できるよう、社会福祉士の資格を有するスクールソーシャルワーカー(SSW)を新たに2人配置し、5人体制とした。



(ケース検討会)

○事業名 教育センター研修・研究事業 事業決算額 2,219,024 円

5人の教科指導員が専門性向上を目的として国内の先進地を視察した。また、階層別の研修に加え、個への支援やいのちの教育に視点をあてた研修を実施した。

研修事業実施状況

開催内容	実施回数	受講人数(人)
研修	17種24回	1,304
講座	5種9回	393
合計	22種33回	1,697

指定研究は、4グループ21人で「特別支援教育スタートアップ研究」や「日本語適応指導推進研究」などを行った。

派遣研究生は5人で、愛知教育大学の教授・准教授から指導を受けた。

自主研究グループは、8グループ94人が活動した。

教育研究論文を募集し、80点の応募があった。

款	50	教育費		
項	10	小学校費		
目	5	学校管理費	主管課	教育部総務課
決算額	2,041,984,519	円	国庫支出金	430,613,000 円
予算現額	2,104,593,000	円	県支出金	2,972,000 円
不用額	62,608,481	円	繰入金	260,000,000 円
			諸収入	4,930,746 円
			地方債	176,000,000 円
			繰越金	6,973,463 円

○事業名 小学校施設改修事業 事業決算額 417,347,360 円

校舎等建物や設備機器などの延命化・機能保全と機能向上を目的とした修繕、改修工事を実施した。

修繕料	125,249,237 円
修繕料(令和6年度からの繰越分)	6,973,463 円
委託料	54,008,106 円
工事請負費	230,560,000 円
負担金	29,654 円

主な内訳(修繕料)

区分	金額(円)
屋内運動場舞台吊物改修修繕(安城中部小、里町小、桜町小、桜林小、新田小)	26,507,800
(令和6年度からの繰越分)	
屋内運動場舞台吊物等改修修繕(安城東部小、今池小)	6,973,463
屋内運動場床改修修繕(錦町小、明和小、丈山小)	15,730,000

主な内訳(工事請負費)

区分	金額(円)
校舎改修工事(安城北部小1/2期)	158,950,000
校舎保全屋根改修工事(安城北部小)	49,280,000
屋内運動場保全屋根及び外壁改修工事(志貴小)	22,330,000

《校舎改修工事》

学校施設の良い教育環境を維持するため、校舎改修工事を実施した。

[第1期工事]

- ・普通教室の内壁、正面、背面家具等の改修
- ・照明LED化、コンセント、インターホン、LAN、放送設備等の更新 など

安城北部小学校



[illegible]

款	50	教育費	
項	10	小学校費	
目	10	教育振興費	主管課 教育部学校教育課
決算額	23,198,775	円	特定財源 国庫支出金 1,551,000 円
予算現額	26,996,000	円	
不用額	3,797,225	円	

○事業名 要保護及準要保護児童就学援助事業 事業決算額 20,096,520 円

経済的な理由によって就学困難な児童の保護者に対し、学用品費などを援助した。

各種援助対象人数と金額など

区分		人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費など	学用品費・通学用品費・校外活動費・児童会費・PTA会費	728	10,592,375	0
修学旅行費		121	2,745,490	
学校給食費		0	0	
通学費		0	0	
新入学用品費		101	5,763,060	
合計			19,100,925	0

要保護及び準要保護世帯におけるタブレット端末を使用した家庭学習を支援するため、自宅にインターネット環境が整備されていない世帯へモバイルルーターを貸与した。

モバイルルーター使用料 995,595円

○事業名 特別支援教育就学奨励事業 事業決算額 3,102,255 円

小学校の特別支援学級などへの就学に必要な保護者の経済的負担を軽減した。

支給対象人数と金額など

区分	人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費など	257	3,102,255	1,551,000

款	50	教育費			
項	15	中学校費			
目	5	学校管理費	主管課	教育部総務課	
決算額	2,558,160,753	円	国庫支出金	544,477,000	円
予算現額	2,604,877,000	円	県支出金	1,565,000	円
不用額	46,716,247	円	繰入金	130,000,000	円
			諸収入	5,467,839	円
			地方債	1,088,000,000	円
			繰越金	8,646,537	円

○事業名 中学校施設改修事業 事業決算額 1,737,995,943 円

校舎等建物や設備機器などの延命化・機能保全と機能向上を目的とした修繕、改修工事を実施した。

修繕料 76,713,058 円
修繕料(令和6年度からの繰越分) 8,646,537 円
委託料 1,221,794 円
工事請負費 1,651,164,900 円

主な内訳(修繕料)

区分	金額(円)
教室転用改修修繕(桜井中)	23,760,000
屋内運動場バスケットゴール取替修繕(明祥中、東山中、安祥中)	19,030,000
(令和6年度からの繰越分)	
屋内運動場舞台吊物等改修修繕(桜井中、篠目中)	8,646,537

主な内訳(工事請負費)

区分	金額(円)
屋内運動場及び武道場空調設備設置工事(全中学校)	1,097,509,600
校舎改修(1/2期)、校舎外壁・建具保全改修工事(明祥中)	499,150,300
校舎中棟保全屋根改修工事(安城南中)	51,370,000

《屋内運動場等空調設備設置工事》

生徒の熱中症予防対策のため、屋内運動場及び武道場に空調設備を設置した。

- ・ LPガスを熱源とした自立発電型室外機を設置
- ・ 停電時においても空調設備、非常用照明やコンセントの使用が可能

屋内運動場等に設置した空調設備



屋内運動場に設置した
室内機



自立発電型室外機

款	50	教育費		
項	15	中学校費		
目	5	学校管理費	主管課	教育部総務課

○事業名 中学校情報化推進事業 事業決算額 556,087,173 円

GIGAスクール端末更新
令和2年度のGIGAスクール構想に基づき整備したタブレット端末が更新時期を迎えたため、引き続き児童生徒1人1台端末環境を維持し、個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、タブレット端末を更新した。

中学校8校 タブレット端末 6,655台（予備分などを含む）

備品購入費 タブレット端末等購入 430,219,754 円
(キーボードカバー、画面保護フィルム、管理ソフト、保証サービスを含む)

款	50	教育費	
項	15	中学校費	
目	10	教育振興費	主管課 教育部学校教育課
決算額	34,779,840	円	特定財源 国庫支出金 1,248,000 円
予算現額	38,332,000	円	
不用額	3,552,160	円	

○事業名 要保護及準要保護生徒就学援助事業 事業決算額 32,464,853 円

経済的な理由によって就学困難な生徒の保護者に対し、学用品費などを援助した。

各種援助対象人数と金額など

区分		人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費など	学用品費・通学用品費・校外活動費・生徒会費・PTA会費・通学費	511	13,512,865	91,000
修学旅行費		165	9,862,988	
学校給食費		0	0	
通学費		0	0	
新入学用品費		139	8,757,000	
合計			32,132,853	91,000

要保護及び準要保護世帯におけるタブレット端末を使用した家庭学習を支援するため、自宅にインターネット環境が整備されていない世帯へモバイルルーターを貸与した。

モバイルルーター使用料 332,000円

○事業名 特別支援教育就学奨励事業 事業決算額 2,314,987 円

中学校の特別支援学級などへの就学に必要な保護者の経済的負担を軽減した。

支給対象人数と金額など

区分	人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費など	80	2,314,987	1,157,000

款	50	教育費		
項	20	幼稚園費		
目	10	幼稚園振興費	主管課	こども健康部保育課
決算額	259,920,140	円	特定財源	国庫支出金 131,793,725 円
予算現額	265,500,000	円		県支出金 66,714,113 円
不用額	5,579,860	円		諸収入 1,800 円

○事業名 私立幼稚園振興補助事業 事業決算額 259,920,140 円

幼児教育・保育の無償化により、授業料及び預かり保育料などの施設等利用給付を行い、給食費のうち低所得世帯の副食費を補助した。

園数	人数(人)	金額(円)	内容
20	857	250,258,239	施設等利用給付
11	99	2,572,697	低所得世帯副食費

第3子以降の給食費無償化により、給食費を補助した。

園数	人数(人)	金額(円)	内容
7	117	5,589,204	第3子以降給食費

園児の健康管理を図るため、市内の私立幼稚園の園医及び園歯科医に係る経費を補助した。

園数	金額(円)
5	1,500,000

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	5	社会教育総務費	主管課	生涯学習部生涯学習課
決算額	668,503,065	円	寄附金	100,000 円
予算現額	674,973,000	円	諸収入	26,900 円
不用額	6,469,935	円	特定財源	

○事業名 生涯学習計画推進事業 事業決算額 3,759,050 円

第4次生涯学習推進計画の理念実現のため、社会教育審議会を開催した。また、令和8年度から令和14年度までの7年間を期間とする「安城市生涯学習推進計画(生涯学習・スポーツ)」を策定するため、策定委員会の開催、市民ワークショップなどを行った。

○事業名 生涯学習市民参画推進事業 事業決算額 968,196 円

市民主体の生涯学習の推進を図るため、市民団体との協働による講座の開催や、市民出前講座を開催した。

市民企画講座の開催 (市民団体などの企画運営による講座)	8 講座	受講者数	101人
市民出前講座の開催 (市民団体などが出向いて行う講座)	54 回	受講者数	3,660人
自主グループ主催講座の開催 (公民館で活動している団体による講座)	25 講座	受講者数	81人

○事業名 家庭教育・子育て支援事業 事業決算額 968,720 円

社会教育の視点からの子育て支援と家庭教育の推進を図るため、気軽に相談と交流ができる場を提供した。

子育て親育ち広場	ほのぼの広場の開催	49回	参加者数	1,027人
	ほのぼのクラブの開催	8回	参加者数	37人

○事業名 生涯学習情報提供事業 事業決算額 3,704,800 円

生涯学習関連の情報提供業務を委託し、概要版を広報折込、冊子版を市内公共施設での閲覧に供するとともに市公式ウェブサイトでも情報を発信した。

生涯学習情報誌「あんてな」発行 4回(春・夏・秋・冬号) 委託料 3,704,800円



<あんてな概要版>



<あんてな冊子版>

款	50	教育費	
項	25	社会教育費	
目	10	公民館管理費	
決算額	528,015,811	円	特定財源
予算現額	550,748,000	円	
不用額	22,732,189	円	
			使用料 49,873,212 円
			諸収入 5,014,947 円
			地方債 53,000,000 円

○事業名 公民館施設管理事業 事業決算額 528,015,811 円

生涯学習機会を提供するほか、文化活動グループなどの活動拠点として、良好な施設環境の提供に努めた。

施設の利用状況(児童センターを除く。)

公民館名	室利用件数(件)	室利用人数(人)	図書等利用人数(人)	総利用人数(人)
文化センター	5,867	123,604	2,639	126,243
桜井公民館	6,046	105,050	38,184	143,234
北部公民館	5,097	114,366	52,875	167,241
西部公民館	1,757	21,735	20,139	41,874
作野公民館	3,071	42,447	50,190	92,637
安祥公民館	3,706	48,281	7,666	55,947
東部公民館	2,850	33,425	16,507	49,932
明祥公民館	3,227	72,384	54,801	127,185
二本木公民館	3,767	49,269	42,411	91,680
中部公民館	3,445	60,986	10,085	71,071
昭林公民館	4,726	63,259	7,682	70,941
計	43,559	734,806	303,179	1,037,985

「へきしんギャラクシープラザ」に係るネーミングライツ料(令和7年4月～令和8年3月分)(愛称使用期間:令和7年4月1日～令和12年3月31日) 2,750,000円

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	15	公民館事業費	主管課	生涯学習部生涯学習課	
決算額	66,699,131	円	使用料	4,371,080	円
予算現額	73,528,000	円	諸収入	24,098,590	円
不用額	6,828,869	円	特定財源		

○事業名 天文普及事業 事業決算額 36,551,195 円

プラネタリウム番組投映やプラネタリウムイベントの開催などを通じて、将来を担う子どもたちに天文や宇宙に関する興味を抱かせるとともに、一般観覧者に対しても広く天文普及に努めた。

利用状況

種別	投映回数(回)	観覧人数(人)
一般投映	620	24,217
団体投映	105	5,482
計	725	29,699

プラネタリウムイベント

イベント名	回数(回)	参加人数(人)
あんプラススペシャルなど	9	732
音楽の星空	3	321
星とアロマのひとつとき	4	174
楽しい天文学	3	175
お星さまとあそぼ	10	579

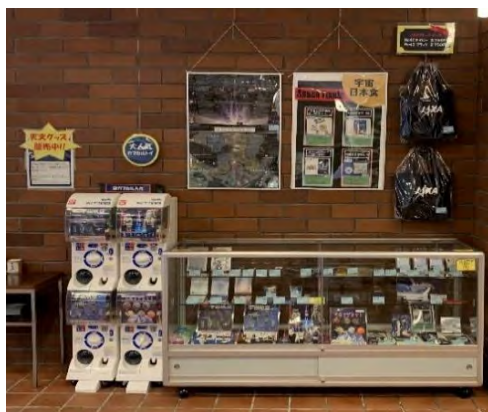
天体観望会

内容	回数(回)	参加人数(人)
天体観望会の開催	4	251

※4回(内1回は雨天のため解説のみ実施)

天文グッズ販売

内容	販売品数	販売個数(個)
天文グッズの販売	56種類	2,287



<天文グッズ販売>

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	15	公民館事業費	主管課	生涯学習部生涯学習課

○事業名 公民館講座事業 事業決算額 11,614,420 円

文化センターでは、社会課題テーマ講座、シルバーカレッジ、ものづくり講座の開催、地区公民館では公民館講座を開催し、市民への多様な学習機会を設けた。また、子ども向け音楽イベントとして、子どもの出演者と大人の音楽グループの共演イベントを開催した。

公民館名	事業費(円)	講座数(講座)	回数(回)	参加人数(人)
文化センター	5,469,303	46	137	1,462
桜井公民館	608,818	20	66	410
北部公民館	782,266	19	67	459
西部公民館	780,795	22	66	440
作野公民館	428,720	18	47	282
安祥公民館	591,418	16	54	278
東部公民館	598,162	18	51	337
明祥公民館	460,795	19	42	391
二本木公民館	511,974	17	51	292
中部公民館	639,111	19	51	370
昭林公民館	743,058	20	61	451
計	11,614,420	234	693	5,172



＜子ども向け音楽イベント(鼓響～未来へ繋ぐ共鳴～ SHIN×東山太鼓)＞

○事業名 公民館地域ふれあい事業 事業決算額 9,611,107 円

地区公民館で活動しているグループや個人が学習成果を発表する機会として、また市民に公民館活動を広く知ってもらうため公民館まつりを開催した。さらに各地域、各公民館の特性を生かしながら地域住民のふれあいを深めたり、各種文化に親しむ事業を実施した。

参加人数 28,698人



款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	20	市民会館管理費		主管課	生涯学習部生涯学習課
決算額	82,343,215	円	特定財源	使用料	1,278,728 円
予算現額	84,863,000	円			
不用額	2,519,785	円			

○事業名 市民会館施設管理事業 事業決算額 82,343,215 円

平成27年度から指定管理者制度を導入し、令和5年度から5年間で指定管理者として株式会社ケイミックスパブリックビジネスが管理運営を行っている。

施設の利用状況

項目	利用数	利用人数(人)
ホール(ホワイエのみの利用を含む。)	213 日	83,010
会議棟(9室)	3,416 回	50,828
楽屋6・7号室、リハーサル室	1,120 回	8,339

市民会館事業実績

事業名	開催回数(回)	入場者数(人)
松浦航大×よよちゃんジョイント歌まねライブ	1	1,140
恐竜ラボ	4	2,058
市民連携プロジェクト(第九演奏会)	1	850
伝統芸能まといあわせ	1	1,112
市民国際プログラム キーウ・グラント・バレエ・シアター	1	1,016
サルビア講演会	1	361
セルフプロデュース講座	1	16
アーティストアーカイブス	通年	3
ホールの楽しい遊び方体験 For kids	1	18
ホールのかしこい使い方講座	1	7
地域連携コンサート	1	30
ランチタイムコンサート	1	130
私だけのホール体験	7	126
安城らくご会	1	863
演劇 大誘拐	1	815
HEART GLOBALミュージック・アウトリーチ	3	620
劇団四季 赤毛のアン	1	1,149
計	27	10,314



<安城市民会館>



<市民連携プロジェクト(第九演奏会)>

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	25	文化振興費	主管課	生涯学習部文化振興課
決算額	26,602,813	円	特定財源	諸収入 2,100,450 円
予算現額	31,836,000	円		
不用額	5,233,187	円		

○事業名 市民ギャラリー企画展事業 事業決算額 3,473,083 円

展覧会名	日数(日)	観覧者数(人)
絵画から見る日本デンマークの時代～愛知近代美術の表現者たち～	32	1,483
旅人のレンズー風景画の世界ー	10	1,431
横山夕葉展 墨跡に込める心の響き	15	1,562

＜絵画から見る日本デンマークの時代
～愛知近代美術の表現者たち～＞



＜横山夕葉展 墨跡に込める心の響き＞



○事業名 芸術鑑賞会事業 事業決算額 4,213,935 円

公演種別	公演数(事業)	公演回数(回)	入場者数(人)	入場料収入(円)
入場料収入のある公演	1	1	221	461,000
人間国宝野村峰山と竹の新撰組 尺八LIVE				

公演種別	公演内容	参加者数(人)
アウトリーチ	古典芸能アウトリーチ(和太鼓・尺八)	359
	クラシック音楽アウトリーチ(弦楽四重奏・マリンバ)	276

○事業名 市民ギャラリー講座事業 事業決算額 2,102,401 円

講座数(講座)	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ受講者数(人)
14	93	203	1,046

○事業名 文化芸術協働事業 事業決算額 12,283,105 円

催し物名	日数(日)	出品数(点)	観覧者数(人)
第82回安美展(美術の公募展)	18	510	4,566

催し物名	団体数(団体)	人数(人)	来場者数(人)	開催時期
第58回市民芸能まつり	37	502	1,128	10月11、12日
文芸・技芸・趣味の集い	13	215	12,932 (内菊花展11,546)	10月10～12日 、11月2～8日
第37回市民文芸まつり	応募数(句・首)		180	11月23日 (発表大会)
	俳句	7,249		
	短歌	2,240	6,209	

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	25	文化振興費	主管課	生涯学習部文化振興課

名称	公演名	入場者数(人)
市民公募文化事業(舞台) (公募により公演を補助)	第9回コーロ・ヴォーチェ演奏会 ～創立40周年を迎えて～いのちの響き 学校で聴いた名曲をホールで聴こう 教科書クラシック第2弾	481
	第14回定期演奏会	700
	ビッグ・ラバーズ・オーケストラ第18回定期演奏会	600
	安城市民吹奏楽団第52回定期演奏会	750
	安城市少年少女合唱団第21回定期演奏会	804
	みんなで楽しむ クリスマスコンサート	505
	読み聞かせコンサート	60
	五感で味わう癒しと感動のハーモニー	128
	第6回安城ヴォーカル・フェスティバル	270
	第38回竹友会 民謡と和太鼓発表会	800

名称	公演名	入場者数(人)
市民公募文化事業(美術) (公募により展示を補助)	Nanaha「描破～空白に描くスケッチ～」	181

催し物名	団体数(団体)	参加者数(人)
第42回市民演劇祭	6	415

名称	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ参加者数(人)
アートマネジメント講座	9	9	44
「弦楽四重奏による癒しコンサート」	1	5	114

部活動地域展開に伴い、中学生が文化活動に継続して親しむことができるよう、「中学生日曜教室(音楽・美術)」を開催した。また、地域文化活動団体、地域音楽活動団体と連携し、中学生が参加可能な文化芸術活動の場の周知を図った。

名称	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ参加者数(人)
中学生日曜教室(音楽)	30	76	146

子どもたちの舞台芸術発表の機会提供と企画運営能力の向上を目的とした、安城市こども文化祭を開催した。出演者は実行委員会にてテーマやチラシキャッチコピーの企画、舞台演出を行った。

名称	開催回数(回)	出演者数(組)	入場者数(人)
安城市こども文化祭	1	5	140
ホール講習会・実行委員会	4	4	17

<中学生日曜教室(音楽)>



<安城市こども文化祭>



○事業名 文化活動団体支援事業 事業決算額 2,160,000 円

名称	件数(件)
文化活動団体支援事業補助金	1(文化協会加盟団体数67)

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	30	青少年の家管理費	主管課	生涯学習部生涯学習課
決算額	23,055,940	円	特定財源	使用料 2,447,777 円
予算現額	24,946,000	円		
不用額	1,890,060	円		

○事業名 青少年の家管理運営事務 事業決算額 23,055,940 円

青少年に研修の場と機会を提供するなど、各種団体や青少年活動の拠点として、合理的な運営とサービス向上に努めた。また、軽スポーツやレクリエーションにより、体育室の利用の促進を図った。

施設の利用状況

区分	青少年	一般	計
利用件数(件)	4,539	994	5,533
利用人数(人)	42,390	11,443	53,833



<調理実習室>



<体育室>

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	35	青少年の家事業費	主管課	生涯学習部生涯学習課
決算額	50,444,213	円	財産収入	334,000 円
予算現額	55,360,000	円	国庫支出金	3,625,000 円
不用額	4,915,787	円	特定財源 諸収入	34,700 円

○事業名 青少年健全育成事業 事業決算額 17,451,224 円

各小中学校・高等学校の青少年健全育成会と、各中学校区・高等学校区の青少年健全育成協議会に、地域における青少年健全育成に関する取組の実施を委託した。

区分	団体数	主な取組内容
青少年健全育成会	36 団体	あいさつ運動、街頭指導、スマホの利用指導、学区情報交換
青少年健全育成協議会	9 団体	

明朗健全で他の模範となる児童・生徒、青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者を顕彰するため表彰した。

区分	被顕彰者数
明朗健全で他の模範となる児童・生徒	29 人
青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者	6 人 4 団体

登下校時や屋外で遊ぶ子どもたちが、非常時に駆け込み避難できる「こども110番の家」の設置を推進した。

内容	設置か所数
こども110番の家設置の推進	1,115 か所

各小学校区で実施される親と子のふれあいを目的とした「地域ぐるみ親子ふれあい推進事業」に対する補助を行い、健全な家庭環境の推進を図った。

実施した学区及び参加者	主な実施内容
15 学区 3,194 人	パン作り、ドッジボール大会、クリスマス会など

不登校、ひきこもりなどの生きづらさを抱える若者とその保護者に対して相談支援などを実施した。

内容	実績
相談支援	利用者数 202 人 相談回数 2,199 回
親の学習会	参加者数 37 人 開催回数 6 回

子ども向けイベントとして、総合運動公園内でこどもまんなかフェスを開催した。

内容	参加者
缶バッチづくり、宝石石鹸づくり、テントマルシェなど	1,952 人



<こどもまんなかフェスの様子>

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	35	青少年の家事業費	主管課	生涯学習部生涯学習課

○事業名 成人の日記念事業 事業決算額 5,786,314 円

二十歳という人生の節目を祝うことを目的として、二十歳を祝う会を開催した。二十歳の実行委員会が当日の司会、記念冊子デザインなどに携わった。

内容	参加者
日時: 令和8年1月11日 場所: 東祥アリーナ安城	1,545 人



<二十歳を祝う会の様子>

○事業名 少年団体支援事業 事業決算額 5,050,597 円

子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの少年団体の活動に対する補助を行った。

少年団体	団体数	会員数
単位子ども会	79 団体	3,252 人
ボーイスカウト	2 団体	186 人
ガールスカウト	2 団体	63 人

○事業名 青年講座事業 事業決算額 977,862 円

次世代を担う青年の知識の向上や地域社会のリーダーの育成のため、ユースカレッジや青年講座を開催した。

内容	講座数	受講者
第73期ユースカレッジ	33 講座	17 人
青年講座	8 講座	59 人

※5回以上出席者



<ユースカレッジの様子>

○事業名 子ども運動広場補助事業 事業決算額 19,060,521 円

子ども運動広場を設置する町内会 (22町内会) に、広場の管理運営に対する補助を行った。

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	50	安祥閣管理費		主管課	生涯学習部生涯学習課
決算額	9,475,483	円	特定財源	なし	
予算現額	9,538,000	円			
不用額	62,517	円			

○事業名 安祥閣施設管理事業 事業決算額 9,475,483 円

平成18年から指定管理者制度を導入し、令和6年度から5年間で指定管理者としてテルウェル西日本株式会社東海支店が管理運営を行っている。

施設の利用状況

項目	利用件数(件)	利用人数(人)
茶室、和室	1,182	30,286

安祥閣事業実績

事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
茶会	2	32
子ども向けの華道教室	2	18
箏の演奏会	1	46
バイオリンとお茶体験コンサート	1	30
ベビーマッサージ教室	1	12
座禅教室	2	41
書道教室	2	16
ピラティス教室	4	32
己書体験	2	23
計	17	250



< 安祥閣 >



< 子ども向けの茶道教室 >

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	55	図書情報館費	主管課	市民生活部アンフォーレ課	
決算額	339,365,043	円	使用料	1,054,090	円
予算現額	344,111,000	円	手数料	176,740	円
不用額	4,745,957	円	寄附金	1,000,000	円
			諸収入	1,261,000	円

○事業名 図書情報館資料貸出事業 事業決算額 96,935,688 円

市民の生涯学習拠点としての図書情報館をはじめ、地区公民館図書室等12か所のサービスポイントにおいて、貸出事業を実施した。

資料区分	蔵書合計(冊)	個人貸出(冊)	団体貸出(冊)	個人貸出利用者数(人)	
一般書	551,632	936,470	6,046	一般	415,897
児童書	258,791	681,484	137,795	児童	83,024
雑誌	26,464	68,838	83	合計	498,921
CD・DVD	17,781	48,896	243	図書情報館	250,405
合計	854,668	1,735,688	144,167	地区公民館等	248,516

○事業名 読書活動推進事業 事業決算額 4,378,483 円

○ 第5次安城市子ども読書活動推進計画の策定

すべての子どもがあらゆる機会と場所において自主的に読書活動を行える「環境」の整備と「機会」の創出を目的とした、「第5次安城市子ども読書活動推進計画」を策定した。

○ 新美南吉顕彰活動

本市ゆかりの童話作家・新美南吉の普及と顕彰のため、安城市新美南吉絵本大賞作品を絵本として出版、販売するとともに、安城版ブックスタート事業で配付した。
また、市内小学校3校10クラス・292人に南吉出前授業を実施した。

○ 安城版ブックスタート事業

子どもの読書活動推進と子育て支援を目的に、保健センターの4か月児健康診査時に読み聞かせの実演とともに1,320人に絵本の配付を行った。



○ おはなし会・行事・講座など

子ども向けイベント	回数(回)	人数(人)
館内おはなし会	228	3,720
出前おはなし会など	719	17,644
行事(クリスマス会など)	16	1,422
① 計	963	22,786

一般向けイベント	回数(回)	人数(人)
おはなし会・朗読会	36	347
保護者対象の出前講座など	22	248
ボランティアなど対象の講座	21	239
講演会・講座など	12	682
② 計	91	1,516

合計(①+②) 1,054回 ・ 24,302人

○事業名 図書情報館ICT活用事業 事業決算額 56,825,225 円

市民のライフステージをサポートするハイブリッド型図書館として、紙媒体資料に加え、データベースや電子書籍などのサービスを提供した。データベースは、新聞社などと契約したコンテンツ13種類に加え、国立国会図書館や本市管理のコンテンツ4種類を提供した。

主な事業	金額(円)	備考
図書館システム運用保守委託料	25,685,000	施設予約システムを含む
情報機器類保守委託料	4,377,719	電子新聞など
利用者用パソコンデータベース使用料	4,278,648	13種類
電子書籍使用料	3,977,961	5,318タイトル・貸出12,252回

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	60	歴史博物館管理費	主管課	生涯学習部文化振興課
決算額	453,987,361	円	特定財源	使用料 920,099 円 繰入金 200,000,000 円
予算現額	454,427,000	円		
不用額	448,639	円		

○事業名 歴史博物館等施設管理事業 事業決算額 453,348,240 円

平成28年度から指定管理者制度を導入し、令和6年度から5年間の指定管理者として管理運営の一部を安祥文化のさと地域運営共同体が行っている。

歴史博物館利用状況	利用者数(人)
博物館入館者	40,466
展示室観覧者(常設展・企画展・特別展含む)	40,206
文献資料室利用者	134
行事参加者	32,248
その他	6,405
延べ利用者合計	78,993

歴史博物館指定管理者事業	開催回数(回)	参加人数(人)
体験講座	7	632
歴博演芸場など	14	1,381
展示関連イベント	37	20,267
歴博イベント(ナイトミュージアム含む)	22	8,892
自主事業	12	326
合計	92	31,498

市民ギャラリー・埋蔵文化財センター利用状況	利用者数(人・団体)
市民ギャラリー入館者	63,463
〃 利用団体	61
〃 延べ利用者数	137,665
埋蔵文化財センター入館者	11,147

市民ギャラリー指定管理者事業	開催回数(回)	参加人数(人)
自主展示	5	23,502
講座	9	253
展示関連イベント	9	459
ナイトミュージアム	1	25
合計	24	24,239

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	65	歴史博物館事業費	主管課	生涯学習部文化振興課
決算額	47,088,616	円	特定財源	諸収入 1,739,785 円
予算現額	50,609,000	円		
不用額	3,520,384	円		

○事業名 歴史博物館展示事業 事業決算額 25,871,411 円

展覧会名	日数(日)	観覧者数(人)
企画展「日本デンマークと呼ばれた時代 ー100年前の碧海地域と農業ー」	63	5,558
特別展「空襲に備えよー総力戦下の家庭防空ー」	40	3,933
特別展「日本妖怪展」	47	8,780
特別展「白山信仰と三河三白山」	45	2,955
企画展「村中安全ー江戸時代の村と人々の営みー」	39	4,146
合計	234	25,372

名称	開催回数(回)	参加人数(人)
特別展・企画展記念講演会	5	225

<特別展「日本妖怪展」エントランス>



<企画展「日本デンマークと呼ばれた時代
ー100年前の碧海地域と農業ー」企画展示室>



○事業名 歴史博物館講座等開催事業 事業決算額 520,603 円

名称	開催回数(回)	参加人数(人)
歴博講座・入門講座	5	241
連続講座	8	160
松平講演会	1	124
出前講座など	8	373
合計	22	898

<三河三白山を巡るウォーキング>



<松平講演会>



款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	70	文化財保護費	主管課	生涯学習部文化振興課	
決算額	313,760,080	円	国庫支出金	106,969,000	円
予算現額	347,336,000	円	諸収入	105,700	円
不用額	33,575,920	円	特定財源	地方債	65,000,000 円
				繰越金	21,993,000 円

○事業名 史跡整備事業 事業決算額 197,835,592 円

◎国史跡本證寺境内保存活用整備事業

学識経験者及び地元住民による整備検討会議(4回)を開催し、本證寺史跡公園の整備に関する設計などを検討した。検討結果などをもとに、整備工事を進めた。

事業内容	事業費(円)
整備工事(土塁修復、貯留池整備、敷地造成、舗装など)	179,153,700
史跡整備実施設計業務委託	5,270,100
古民家改修設計等業務委託(旧神谷家住宅主屋)	8,237,801

「歴史まちづくり」を進めるため、未来寺子屋(ワークショップ)を合計11回開催し、参加者がイベントなどを企画、運営するとともに、桜井中学校と協働して盆踊りを開催した。

< 史跡整備工事 >



< 未来寺子屋(先進地視察) >



< 中学生と協働の盆踊り >



○事業名 文化財保護事業 事業決算額 11,090,883 円

文化財管理調査 安城市文化財保護委員による指定文化財の現状確認調査	32 件
史跡説明看板リニューアル(水月寺のシイ、安城古城址、桜井城址ほか)	7 件
東海道のマツ並木補植(安城北部小・里町小・志貴小の卒業記念植樹)	3 本
国重要文化財 善光寺如来絵伝・聖徳太子絵伝(本證寺蔵)修理補助(第1期完了)	4 幅
市指定文化財の保存事業補助(山崎城址ほか)	3 件

< 文化財管理調査 >



< 東海道のマツ並木補植 >



< 本證寺絵伝修理(完了確認) >



款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	70	文化財保護費	主管課	生涯学習部文化振興課

○事業名 文化財啓発事業 事業決算額 2,669,549 円

安祥文化のさとまつりへの参加者	6,800 人	夏休み子ども考古学講座(6件)	212 人
発掘のあゆみ展	1,800 人	あおぞら歴史教室(3件)	57 人
歴史のひろば展・歴史団体活動発表展	2,912 人	本證寺境内指定記念シンポジウム	116 人
埋蔵文化財センター発掘調査報告展	11,147 人	出前授業などの実施(41回実施)	5,708 人
安城市ジュニアキュレーター講座	15 人	土器づくり教室	309 人

<歴史のひろば展>

<安城市ジュニアキュレーター講座>

<夏休み子ども考古学講座>



<あおぞら歴史教室>

<本證寺境内指定記念シンポジウム>

<土器づくり出前授業>



○事業名 埋蔵文化財調査事業 事業決算額 80,989,505 円

調査の概要	発掘調査(本調査)実施	4 件	出土木製品・金属製品保存処理点数	14 点
	確認・試掘調査実施	11 件	本證寺境内出土木材測定件数	2 件
	埋蔵文化財有無照会	680 件	発掘調査報告書刊行数	2 冊

<木戸屋敷遺跡・木戸古城跡の発掘調査>

<明治航空基地関連施設の確認調査>



○事業名 史料整理活用事業 事業決算額 21,174,551 円

項目	件数	資料数	内訳
寄贈資料群、購入・寄託・調査資料群	22件	10,508点	文書10,317点、民具190点、美術工芸1点

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	85	丈山苑管理費		主管課	生涯学習部文化振興課
決算額	139,473,509	円	特定財源	使用料	39,600 円
予算現額	170,785,000	円		繰越金	29,458,000 円
不用額	31,311,491	円			
(上記のうち 翌年度繰越額)	(19,607,000 円)				

○事業名 丈山苑管理事務 事業決算額 139,473,509 円

平成18年度に指定管理者制度を導入し、令和6年度から5年間の指定管理者としてエリアワン株式会社が管理運営を行っている。

丈山苑利用状況

入苑者数	29,155 人
呈茶数	21,007 服
部屋利用者数	169 人

丈山苑事業実績

事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
茶会など	8	1,335
演奏会、講座、ワークショップ	41	916
展示会	18	21,202
宵・夜間開苑	7	2,632
合計	74	26,085

丈山苑改修工事

事業内容	事業費(円)	備考
丈山苑四阿屋根修繕	23,650,000	R7年度から繰越
丈山苑池ろ過設備更新工事	25,850,000	
丈山苑改修工事	39,930,000	
丈山苑望京橋改修工事	19,606,400	R8年度へ繰越

令和7年12月15日～令和8年3月31日まで休苑

<丈山苑新緑茶会>



<丈山苑改修工事>



款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	5	保健体育総務費	主管課	生涯学習部スポーツ課
決算額	243,846,944	円	使用料	4,804,630 円
予算現額	254,301,000	円	国庫支出金	5,137,513 円
不用額	10,454,056	円	特定財源	県支出金 1,000,000 円
				寄附金 100,000 円
				諸収入 6,959,050 円

○事業名 地域スポーツ振興事業 事業決算額 15,992,008 円

スポーツ推進委員の活動や学校施設開放事業、歩けランニング運動など地域で活動するグループの支援を行った。ラジオ体操普及の取組として、小学校への講師派遣を行った。また、休日部活動の段階的な地域展開に伴い、中学生がスポーツに継続して親しむことができるよう、各競技団体などと連携して「中学生日曜教室」を開催した。

主な内容	参加状況など
ラジオ体操実技講習会	参加者64人
地域スポーツ振興事業(地域で行うスポーツ事業)	67事業 8,850人
「おはよう！ふれあいラジオ体操会」の開催	101会場、42日間、延べ29,097人
市民地域スポーツ交流会事業	8中学校区 1,728人
学校施設スポーツ開放事業	開放回数10,951回 利用者数194,027人
中学生日曜教室	年2期 12種目 参加者373人

＜ラジオ体操実技講習会＞



＜中学生日曜教室＞



○事業名 競技スポーツ振興事業 事業決算額 33,965,349 円

安城選手権大会夏季水泳競技会・秋季競技会・冬季スキー競技会を開催し、競技スポーツの振興・育成を図った。安城選手権大会の他にも、スポーツスクールや指導者養成講習会などを公益財団法人安城市スポーツ協会に委託して開催した。

主な内容	参加状況など
安城選手権大会(夏季・秋季・冬季)	3,618人
スポーツスクール開催事業	年3期 32講座 1,129人
指導者養成講習会開催事業	209人

○事業名 スポーツ振興計画推進事業 事業決算額 2,831,840 円

スポーツ推進審議会を開催し、第2次スポーツ振興計画の進捗状況について審議を行った。また、令和8年度から令和14年度までの7年間を期間とする「生涯学習推進計画(生涯学習・スポーツ)」を策定した。

款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	5	保健体育総務費	主管課	生涯学習部スポーツ課

○事業名 ホームチームサポーター事業 事業決算額 2,010,712 円

令和4年度に発足したJD. LEAGUE(日本女子ソフトボールリーグ機構)において、デンソーブライトペガサスのホームゲームを2節、Wリーグ(バスケットボール女子日本リーグ)において、アイシンウイングスのホームゲームを2節の計4節を本市で開催した。
また、「安城市のスポーツ選手と遊ぼう!」では、各チームの選手と785名の園児が交流を図った。その他、各チームがオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンなどの啓発活動に参加し、事業のPRを行った。

名称	活動内容など
デンソーブライトペガサス	JD. LEAGUE安城大会開催(4/12・14,5/18・19)3,105人 「安城市のスポーツ選手と遊ぼう!」の開催(市内5園訪問)
アイシンウイングス	Wリーグ安城大会開催(12/20・21,1/31・2/1)4,332人 「安城市のスポーツ選手と遊ぼう!」の開催(市内5園訪問) 市内小中学生バスケットボールチーム向けのクリニック開催(6/29)45人 「ANJO みんなのスポーツフェスティバル 2025」(6/15)4,791人
GTRニッセイチーム共通	市内中学生軟式野球チーム向けのクリニック開催(3/21)96人 オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンなどの啓発活動

○事業名 国際・全国大会推進活動事業 事業決算額 10,159,511 円

令和元年から続く全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)の開催支援やプロレスイベントを活用したシティプロモーションを展開した。また、令和8年に開催される第20回アジア競技大会の機運醸成に向け、各種イベントにてブース設置によるPRや、小学校へアジア競技大会をPRする出張授業を実施し、多くの市民への周知活動を行った。

名称	開催日
第60回全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)	8月29日～31日
新日本プロレスイベント(NEW JAPAN ROAD in ANJO)	11月8日
アジア競技大会PRブース出展(全24回)	1月18日 など
アジア競技大会PR小学校等出張授業(全7回)	9月4日 など

<新日本プロレスイベント(NEW JAPAN ROAD in ANJO)>



<アジア競技大会PR出張授業>



款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	5	保健体育総務費	主管課	生涯学習部スポーツ課

○事業名 シーホース三河応援事業 事業決算額 3,264,314 円

プロバスケットボールチーム「シーホース三河」による公開練習を開催し、市民がプロスポーツに触れる機会を創出するとともに、中学生を対象とした技術指導会を実施した。また、シーホース三河応援観戦バスツアーを実施し、本市における「みる」スポーツの振興を図った。

<「シーホース三河」の公開練習>



<技術指導会>



○事業名 アジア競技大会推進活動事業 事業決算額 6,635,736 円

大会への機運醸成のため、JR安城駅や名鉄新安城駅をはじめ、市役所正面入り口などにシティードレッシングを実施するとともに、PR動画を作成し、大型LEDビジョンなどで投映した。また、近代五種アジア選手権開催に合わせ県と共催でオブスタクル競技体験イベントなどを実施した。

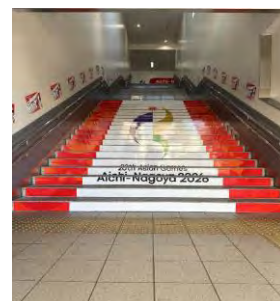
<市役所本庁舎入り口>



<JR安城駅南ロデッキ>



<名鉄新安城駅北口階段>



款	50	教育費			
項	30	保健体育費			
目	10	学校保健費			
決算額		108,153,788	円	特定財源	国庫支出金 722,000 円 諸収入 5,476,740 円
予算現額		112,111,000	円		
不用額		3,957,212	円		
				主管課	教育部学校教育課

○事業名 児童生徒保健事業 事業決算額 99,062,413 円

児童生徒の健康管理のため、学校医の委嘱及び健康診断などを実施した。

委嘱した学校医などの人数

区分	学校医(人)	眼科医(人)	耳鼻科医(人)	歯科医(人)	薬剤師(人)
小学校	21	8	6	21	23
中学校	10		9	9	
計	31	8	6	30	23

児童生徒に対する各種検査を業者委託により実施

学年 検査項目	小学校(年)						中学校(年)			備考
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	
尿検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
心電図検査	○			○			○			
血液検査				○			○			希望者のみ

就学時健康診断を実施し、受診者総数1,572人(新入学予定者)に対し延べ589件の治療勧告を行った。

学校管理下におけるけがの医療費などに対し、独立行政法人日本スポーツ振興センターから総額10,824,553円の給付金が支給された。この給付金のうち、子ども医療費等助成制度により市が負担している7,639,251円を一般会計へ返還し、残りの3,185,302円を保護者へ支払った。

款	50	教育費	
項	30	保健体育費	
目	15	体育施設管理費	主管課 生涯学習部スポーツ課
決算額	1,317,593,632	円	特定財源 使用料 27,916,151 円 国庫支出金 247,650,000 円 県支出金 200,000,000 円 諸収入 1,268,000 円 地方債 90,000,000 円
予算現額	1,367,828,000	円	
不用額	50,234,368	円	
(上記のうち 翌年度繰越額)	(40,650,000 円)		

○事業名 屋外体育施設管理事業 事業決算額 1,317,593,632 円

総合運動公園内屋外施設、和泉公園運動広場、西部グラウンドゴルフ場、秋葉公園テニスコートの維持及び管理を行った。
安城市ソフトボール場の観客席等改修工事及び総合運動公園の園路等改修工事などを行った。

屋外体育施設利用状況

区分	令和7年度利用人数(人)	令和6年度利用人数(人)
陸上競技場	38,999	55,463
野球場	30,709	35,430
テニスコート	75,068	78,769
多目的グラウンド	42,534	35,145
ソフトボール場	17,496	24,574
和泉公園運動広場	24,391	19,650
西部グラウンドゴルフ場	4,828	4,434
秋葉公園テニスコート	18,823	19,667
計	252,848	273,132

※令和7年度は6月から3月まで改修工事により、ソフトボール場A面を休業

※令和7年度は11月から3月まで認定更新工事により、陸上競技場を休業

※令和7年度は1月から2月まで夜間照明改修工事により、野球場を休業

総合運動公園等芝生・樹木管理業務委託料 19,030,000 円

屋外体育施設管理業務(シルバー)委託料 14,190,188 円

ソフトボール場A面観客席及び屋根改修工事監理業務委託料 14,245,000 円

安城市総合運動公園園路等改修工事 400,950,000 円

ソフトボール場A面観客席及び屋根改修工事 701,469,500 円

安城市総合運動公園陸上競技場第4種L認定更新工事 86,783,400 円

<総合運動公園園路改修>



<ソフトボール場A面改修>



<陸上競技場第4種L認定更新>



款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	20	体育館管理費		主管課 生涯学習部スポーツ課
決算額	95,982,938	円	特定財源	使用料 24,435,688 円 諸収入 4,828,774 円
予算現額	99,271,000	円		
不用額	3,288,062	円		

○事業名 体育館施設管理事業 事業決算額 95,982,938 円

スポーツを通じて、体力・健康の維持増進を図るため、体育館施設の維持及び管理を行った。

体育館利用状況

区分	令和7年度利用人数(人)	令和6年度利用人数(人)
体育場	95,556	84,366
ランニングコース	859	451
卓球場	49,837	49,406
剣道場	21,178	18,235
柔道場	15,009	17,212
弓道場	5,085	4,553
会議室	4,767	4,788
大会議室	-	-
計	192,291	179,011

※令和6年度より、大会議室はアジア競技大会推進室の事務室としたため利用休止とした。

体育館清掃業務委託料 17,804,160 円

駐車場警備業務委託料 6,729,800 円

建築設備等定期検査業務委託料 1,881,000 円

空調設備等保守点検業務委託料 1,628,000 円

自家用電気工作物保安管理業務委託料 1,848,000 円

室内競技表示盤点検業務委託料 1,056,000 円

1階大会議室空調機修繕料 3,916,000 円

防火設備修繕料 5,764,000 円

< 東祥アリーナ安城(安城市体育館) >



款	50	教育費			
項	30	保健体育費			
目	25	レジャープール管理費		主管課	生涯学習部スポーツ課
決算額	96,546,264	円	特定財源	使用料	460,772 円
予算現額	101,662,000	円			
不用額	5,115,736	円			

○事業名 レジャープール施設管理事業 事業決算額 96,546,264 円

環境クリーンセンターのごみの焼却熱を利用した、レジャー型温水プールを平成11年にオープン。平成18年度から指定管理者制度を導入し、令和3年度から新たに5年間契約した(指定管理者：TAC・テルウェル共同事業体)。

レジャープール利用状況

区分	令和7年度利用人数(人)	令和6年度利用人数(人)
プール個人	184,447	195,024
プール専用	26,762	26,780
トレーニングルーム	31,406	31,238
計	242,615	253,042

指定管理委託料 91,766,000 円

起流ポンプ取替修繕料 4,620,000 円

<レジャープール外観>



<レジャープール内観>



款	50	教育費			
項	30	保健体育費			
目	30	スポーツセンター管理費		主管課	生涯学習部スポーツ課
決算額	251,389,164	円	特定財源	使用料	42,763,780 円
予算現額	281,954,000	円		諸収入	1,536,500 円
不用額	30,564,836	円		繰越金	31,152,000 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(13,434,000 円)				

○事業名 スポーツセンター施設管理事業 事業決算額 251,389,164 円

体力・健康の維持増進のため、だれでも気軽に利用できるスポーツ施設として管理・運営を行った。

スポーツセンター利用状況

区分	令和7年度利用人数(人)	令和6年度利用人数(人)
アリーナ	53,653	49,978
会議室	961	1,145
プール個人	33,497	35,253
プール専用	13,792	13,550
エアロビクスルーム	7,284	6,959
トレーニングルーム	52,360	52,282
計	161,547	159,167

総合受付・プール監視・トレーニング等業務委託料 72,180,000 円

機械設備運転管理業務委託料 55,277,200 円

空調自動制御機器リモートユニット修繕料 960,300 円

排煙窓開閉装置修繕料 764,500 円

<スポーツセンター外観>



<空調自動制御機器リモートユニット修繕>



款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	35	学校給食共同調理場費	主管課	教育部総務課
決算額	2,748,226,446	円	使用料	19,128 円
予算現額	2,857,531,000	円	国庫支出金	397,925,992 円
不用額	109,304,554	円	県支出金	2,900,000 円
			諸収入	88,305,286 円
			繰越金	44,800,000 円

給食実施状況

区分	学校・園数	給食数/日(食)	給食実施日数(日)	年間調理食数(食)
小学校	21 校	11,378	188	2,058,002
中学校	8 校	5,955	188	1,029,192
認定こども園	9 園	738	208	148,099
保育園	18 園	3,155	208	654,766
サルビア学園	1 園	83	199	15,867
調理場	—	229	—	43,236
計	57 施設	21,538	—	3,949,162

(注) 給食数/日は、令和7年4月1日時点の基本食数(教職員などを含む食数)

○事業名 給食共同調理場運営事業 事業決算額 2,170,064,582 円

給食共同調理場の管理運営を公益財団法人安城市学校給食協会に委託するとともに、子育て世帯の負担軽減を図るため、市内小中学校へ通う児童生徒の給食費を無償化し、アレルギーなどを理由に欠食する児童生徒、市外小中学校へ通う児童生徒の保護者へは補助金を支給した。また、市内全域の小中学校に、食物アレルギー対応食(「卵」「乳」除去食)を提供した。

学校給食協会委託料(給食用物資購入、調理場管理) 1,468,664,547 円
学校給食協会運営費補助金(食育推進事業、調理業務) 655,427,432 円

学校給食費補助金	小学校	中学校	市外小中学校	計
交付者数	134 人	71 人	271 人	476 人
補助金額	5,734,500 円	3,390,800 円	11,995,025 円	21,120,325 円

食物アレルギー対応食	小学校(食)	中学校(食)	計(食)
「卵」対応食数	852	300	1,152
「乳」対応食数	434	128	562

○事業名 給食共同調理場施設管理事業 事業決算額 431,461,329 円

修繕料(南部調理場プレハブ冷凍冷蔵庫修繕など33件) 124,641,220 円
工事請負費 116,791,100 円
工事請負費(令和6年度からの繰越分) 44,800,000 円
備品購入費(中部調理場真空冷却機など14件) 83,015,326 円

主な内訳(工事請負費)	金額(円)
中部調理場空調設備改修工事	92,139,300
中部調理場照明設備ほか更新工事	28,490,000
南部調理場空調設備更新工事	40,961,800

○事業名 給食総務事務 事業決算額 146,700,535 円

給食事業全般にかかる給食総務事務を行った。
学校給食協会運営費補助金(管理費) 101,754,282 円

款	60	公債費			
項	5	公債費			
目	5	元金		主管課	総務部財政課
決算額	2,727,529,498	円	特定財源	使用料	77,856,078 円
予算現額	2,727,530,000	円			
不用額	502	円			
○事業名 公債費元金償還事務					

款	60	公債費			
項	5	公債費			
目	10	利子		主管課	総務部財政課
決算額	48,965,437	円	特定財源	使用料	4,161,073 円
予算現額	51,059,000	円			
不用額	2,093,563	円			
○事業名 公債費利子償還事務 事業決算額 48,965,437 円					
令和6年度をもって償還を完了した市債の利子償還分が減少した一方、令和6年度に発行した市債の利子償還を開始したことなどにより、前年度に比べ4,730千円余の増加となった。					
借入先別償還利子					
借入先			金額(円)		
財務省			2,977,606		
総務省			6,005,118		
銀行等			39,012,837		
合計			47,995,561		
一時借入金及び基金繰替運用利子					969,876 円

特 別 会 計

会 計	国民健康保険事業特別会計		
主管課	福祉部国保年金課	財源内訳	国民健康保険税 3,727,671,047 円
歳入総額	14,386,034,409 円		国庫支出金 24,000 円
歳出総額	13,828,402,929 円		県支出金 8,794,083,318 円
差引額	557,631,480 円		繰入金 1,205,712,080 円
			諸収入等 50,789,486 円
			繰越金 607,754,478 円

国民健康保険事業は、原則として被用者保険などの適用者以外のすべての人を被保険者とし、その疾病や負傷、出産、死亡に関して必要な給付等を行った。

なお、平成30年度からは県が財政運営の責任主体を担い、制度の安定化を図っている。

国保加入状況(年間平均数)

世帯数	18,611 世帯
被保険者数	28,067 人

国民健康保険税の状況(現年分)

収納率	96.23 %
1人当たり調定額(医療分)	87,070 円
1人当たり調定額(後期分)	35,457 円
1人当たり調定額(介護分)	34,040 円

給付の状況

保険給付費	8,623,422,540 円
総医療費	10,206,927,390 円
給付件数	466,491 件
1人当たり給付件数	16.6 件
1人当たり療養諸費	268,268 円

○事業名 一般被保険者療養給付費支給事務 事業決算額 7,472,889,319 円

一般被保険者が治療を受けたときの自己負担額を除いた保険者負担分の給付を行った。

○事業名 一般被保険者高額療養費支給事務 事業決算額 1,019,634,475 円

一般被保険者の自己負担限度額を超えた負担分について、高額療養費を支給した。

○事業名 出産育児一時金支給事務 事業決算額 36,686,831 円

被保険者が出産したとき、産科医療補償制度加入分娩機関での出産の場合50万円、その他の場合は48.8万円を支給した。

○事業名 葬祭費支給事務 事業決算額 6,900,000 円

被保険者が死亡したときに葬祭を行った人に5万円を支給した。

○事業名 国民健康保険事業費納付金事務 事業決算額 4,849,867,787 円

国民健康保険事業費納付金を県に支払った。

○事業名 特定健康診査等事業 事業決算額 106,447,933 円

40歳以上の被保険者に対して、生活習慣病予防のための特定健康診査及び特定保健指導を実施した。

○事業名 健康増進事業 事業決算額 16,324,933 円

ジェネリック医薬品に係る希望ケースの配布及び利用差額通知の送付、健康増進などに関する広報折込チラシの配布、ヤング健診(20歳以上40歳未満)の実施、医療費通知の送付などを行った。

会 計	土地取得特別会計			
主管課	総務部財政課			財産収入 8,465,320 円 繰越金 735,210 円
歳入総額	9,200,530	円	財源内訳	
歳出総額	8,701,000	円		
差引額	499,530	円		

○事業名 土地開発基金繰出事務 事業決算額 8,701,000 円

土地開発基金において先行取得した用地を一般会計で取得し、その際の運用収入などを土地取得特別会計に収入した上で、土地開発基金に繰出した。

令和7年度については、運用収入がなかった(一般会計による用地の取得を行わなかった)ため、土地開発基金において発生した利子分のみを土地取得特別会計に収入し、同基金に繰出した。

土地開発基金

令和7年度末積立残高 634,850,000 円

(参考) 土地取得特別会計令和6年度実績

歳入 3,154,210 円

歳出 2,419,000 円

会 計	有料駐車場事業特別会計		
主管課	建設部維持管理課	財源内訳	使用料 252,559,345 円
歳入総額	369,983,780 円		財産収入 6,272,000 円
歳出総額	157,722,259 円		諸収入 1,955,900 円
差引額	212,261,521 円		繰越金 109,196,535 円

○事業名 自動車・自転車有料駐車場事業 事業決算額 106,450,759 円

指定管理者 蔦井株式会社
指定管理期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日
指定管理料(5年総額) 412,082,000 円
指定管理料(令和7年度分) 81,509,000 円

自動車駐車場利用状況

駐車場名	収容台数(台)	駐車台数(台)	
		年間	1日平均
御幸本町駐車場	72	26,856	74
安城駅東駐車場	76	25,242	69
安城駅西駐車場(西棟)	222	55,645	152
安城駅西駐車場(東棟)	391	124,205	340
安城駅西駐車場(屋外)	48	37,740	103
安城駅前第1駐車場	9	58,737	161
安城駅前第2駐車場	9	12,192	33
安城駅北口広場駐車場	4	8,056	22
三河安城駅南駐車場	15	51,326	141
三河安城駅北駐車場	10	14,277	39
新安城駅北第1駐車場	26	25,826	71
新安城駅北第2駐車場	12	2,992	8
新安城駅南駐車場	280	112,440	308
北明治駐車場	57	13,893	38
計	1,231	569,427	1,559

自転車駐車場利用状況

駐車場名	収容台数(台)	駐車台数(台)	
		年間	1日平均
安城駅自転車駐車場	1,770	487,393	1,335
安城駅北口自転車駐車場	658	276,487	757
計	2,428	763,880	2,092

○事業名 有料駐車場施設整備基金積立事務 事業決算額 46,272,000 円

令和7年度末積立残高 575,500,000 円

会 計	介護保険事業特別会計			
主管課	福祉部高齢福祉課			保険料 2,805,320,550 円
歳入総額	11,695,036,833	円	財源内訳	手数料 165,837 円
歳出総額	11,609,959,001	円		国庫支出金 2,217,415,200 円
				支払基金交付金 3,006,539,412 円
差引額	85,077,832	円		県支出金 1,570,212,822 円
				財産収入 14,644,000 円
				繰入金 1,992,233,563 円
				諸収入 29,230,695 円
				繰越金 59,274,754 円

保険者を安城市とし、65歳以上の第1号被保険者及び特定疾病に該当する40歳から64歳までの第2号被保険者のうち要介護、要支援認定を受けた人を対象に、介護保険給付を行った。

また、要介護状態などになることを予防するとともに、一人ひとりが住み慣れた地域でいつまでも生活できるよう支援することを目的とした地域支援事業の中で、要支援1、2などの軽度者に対し、介護予防や生活支援のサービスを提供する介護予防・日常生活支援総合事業を行った。

第1号被保険者の保険料(令和8年度まで)

区分	月額(円)	年額(円)	保険料率
第1段階	1,924(1,040)	23,088(12,480)	0.37(0.20)
第2段階	2,860(1,820)	34,320(21,840)	0.55(0.35)
第3段階	3,146(3,120)	37,752(37,440)	0.605(0.60)
第4段階	4,160	49,920	0.80
第5段階	5,200	62,400	1.00
第6段階	5,980	71,760	1.15
第7段階	6,760	81,120	1.30
第8段階	7,800	93,600	1.50
第9段階	8,840	106,080	1.70
第10段階	9,880	118,560	1.90
第11段階	10,920	131,040	2.10
第12段階	11,960	143,520	2.30
第13段階	12,480	149,760	2.40
第14段階	13,000	156,000	2.50
第15段階	13,520	162,240	2.60
第16段階	14,040	168,480	2.70

※カッコ内の数値は、低所得者保険料軽減適用後の数値

被保険者数(令和8年3月31日現在)

第1号被保険者 (65歳以上)	41,901 人
第2号被保険者 (40歳以上65歳未満)	66,537 人

認定申請状況 申請件数

新規	1,815
更新等	3,647
計(件)	5,462

認定審査会開催数

232回

要介護・要支援認定者数(令和8年3月31日現在)

	第1号 被保険者(人)	第2号 被保険者(人)	計 (人)
要支援1	1,216	29	1,245
要支援2	1,079	38	1,117
要介護1	1,227	11	1,238
要介護2	943	30	973
要介護3	692	22	714
要介護4	925	22	947
要介護5	491	26	517
計(人)	6,573	178	6,751

保険料収納状況

区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率(%)
現年度分特別徴収保険料	2,578,872,180	2,578,872,180	100
現年度分普通徴収保険料	223,455,016	218,914,256	98.0
滞納繰越分普通徴収保険料	8,929,260	3,629,194	40.6
計	2,811,256,456	2,801,415,630	99.6

※収入済額は実収入額から還付未済額を控除した金額を計上

保険給付状況

区分	金額(円)
介護サービス等諸費	9,856,864,914
介護予防サービス等諸費	433,834,462
その他諸費	6,517,199
高額介護サービス等費	234,356,827
高額医療合算介護サービス等費	41,842,007
特定入所者介護サービス等費	117,696,882
計	10,691,112,291

地域支援事業状況

区分	金額(円)
介護予防・生活支援 サービス事業費	330,957,263
一般介護予防事業費	3,501,361
包括的支援事業費・ 任意事業費	147,611,798
その他諸費	641,290
計	482,711,712

介護給付費準備基金積立金 令和7年度末積立残高 1,156,155,000 円

会 計	後期高齢者医療特別会計		
主管課	福祉部国保年金課	財源内訳	保険料 2,949,382,534 円
歳入総額	3,353,565,085 円		繰入金 387,018,231 円
歳出総額	3,340,733,085 円		諸収入 5,646,600 円
差引額	12,832,000 円		繰越金 11,517,720 円

安城市と愛知県後期高齢者医療広域連合の役割分担

安城市	保険料の徴収、資格確認書などの引渡し 各種申請届出の受付、制度に関する広報及び窓口相談
愛知県後期高齢者医療広域連合	保険料の決定、医療の給付、資格確認書の発行

保険料率と金額(令和6、7年度)

均等割額(円)	所得割率(%)	限度額(円)
53,438	11.13	800,000

被保険者数(月平均) 24,397 人

保険料収納状況(現年度分)

区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率(%)
特別徴収保険料	1,575,967,500	1,575,967,500	100.0
普通徴収保険料	1,370,009,900	1,366,649,544	99.8
計	2,945,977,400	2,942,617,044	99.9

※収入済額は、実収入額から還付未済額を控除した金額を計上

○事業名 後期高齢者医療保険料徴収事務 事業決算額 20,467,243 円

保険料徴収事務費

区分	金額(円)
収納コールセンター、電算事務費負担金	16,406,000
郵送費用	3,488,613
口座振替手数料など	572,630

収納コールセンター：民間業者に委託し、電話、文書などにより納付勧奨を行った。

	件数(件)	金額(円)
催告	182	5,828,900
収納	76	2,166,300

○事業名 後期高齢者医療広域連合納付金事務 事業決算額 3,314,802,142 円

愛知県後期高齢者医療広域連合への保険料等負担金

区分	金額(円)
保険料	2,948,077,754
(内訳) 現年度分特別徴収保険料	1,579,061,300
現年度分普通徴収保険料	1,354,576,144
滞納繰越分普通徴収保険料	2,736,190
過年度保険料(清算分)	11,704,120
保険基盤安定負担金	366,550,988
延滞金	173,400

○事業名 後期高齢者医療保険料還付事務 事業決算額 5,459,400 円

過誤納付された過年度保険料を還付した。

企 業 会 計

令和 7 年度安城市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

本市の水道事業は、毎日の生活に欠くことのできない基盤事業として、昭和 34 年に中部浄水場（現在の中部配水場）から給水を開始して以来、安全で良質な水を供給し、市民の健康に寄与するため、諸施設の建設及び維持管理に努めてきました。

令和 7 年度においても、水の安定供給を図るため、「安城市新水道ビジョン」に基づき、計画的な施設及び管路の耐震化や更新を推進するとともに、効率的な事業運営に取り組みました。

ア 業務状況

本年度末の給水人口は 187,153 人で前年度と比較し 0.13%減少しました。また、給水人口を総人口 187,252 人で除した普及率は 99.95%でした。

配水量は 19,732,492 m³となり前年度と比較し 0.25%増加しました。一方、料金収入に影響を及ぼす有収水量は 19,277,727 m³で、前年度と比較して 0.17%減少しました。

イ 収益的収支状況（金額は消費税及び地方消費税抜き）

本年度における事業収益は 3,229,320 千円で前年度と比較して 2.32%（73,172 千円）増加しました。これは、大口定期預金の受取利息が増加したことが主な要因です。

事業費用は、2,897,821 千円で前年度と比較して 4.16%（115,700 千円）増加しました。これは、委託料や資産減耗費が増加したことによるものです。

このことにより、純利益は前年度と比較して 42,528 千円減少し 331,500 千円となりました。

ウ 資本的収支状況（金額は消費税及び地方消費税込み）

本年度における資本的収入は 442,957 千円、資本的支出は 1,658,242 千円で、差引き 1,215,285 千円の資金不足が生じたため、損益勘定留保資金等で補填しました。

主な事業として、重要給水施設への重要管路の耐震化工事や、老朽管の布設替工事、土地区画整理事業や下水道事業などと同調して配水管の布設工事を行いました。

北部浄水場においては、配水ポンプ更新工事等を行いました。

エ まとめ

近年の地震災害や全国的に進行する水道施設の老朽化を踏まえ、本市においても災害に備えた耐震化や計画的な施設更新を進めていく必要がありますが、エネルギー価格や原材料価格等の高騰は続いており、今後多額の投資が必要となります。一方で、人口減少や節水意識の定着等により水需要は減少傾向にあり、大幅な水道料金収入の増額は見込めない状況にあります。そのため、令和 8 年 4 月 1 日施行で平均 15%の水道料金増額改定を行うことで財源を確保し、安全で安心な水道水を安定的に供給するとともに、将来にわたって持続可能な水道事業経営を目指します。

(2) 経営指標に関する事項

令和7年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、2.02ポイント減の111.45%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比10.57ポイント減の99.45%と下がりましたが、水道料金基本料金免除を2か月実施した給水収益減少によるものです。

また、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比0.78ポイント増の47.45%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比0.74ポイント増の17.34%と施設の老朽化が進んでいるのに対して、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は0.02ポイント減の0.72%となりました。

<経営指標の推移>

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
経常収支比率※1	115.18%	111.68%	111.69%	113.47%	111.45%
料金回収率※2	112.11%	83.27%	106.99%	110.02%	99.45%
有形固定資産減価償却率※3	44.76%	44.89%	45.66%	46.67%	47.45%
管路経年化率※4	12.56%	13.02%	14.28%	16.60%	17.34%
管路更新率※5	0.75%	1.03%	1.10%	0.74%	0.72%

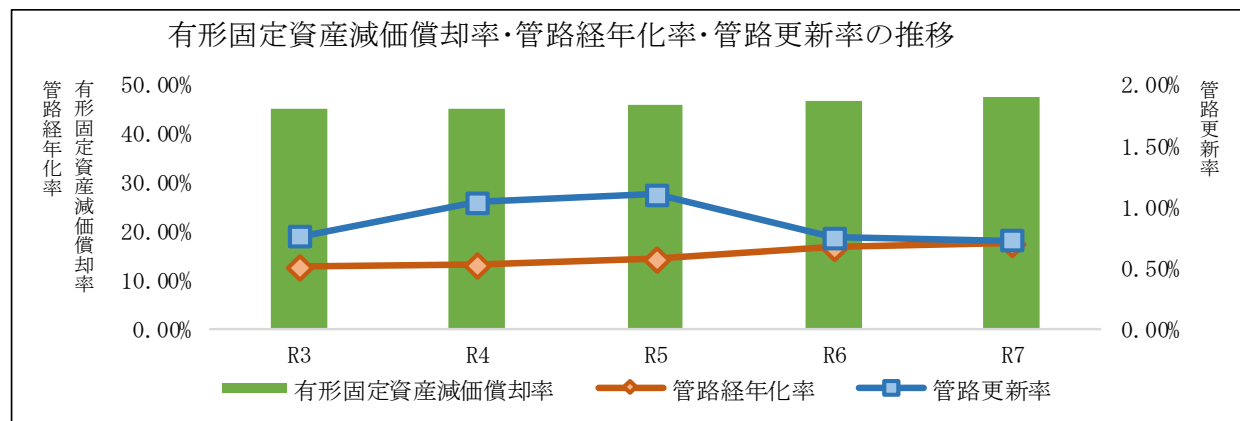
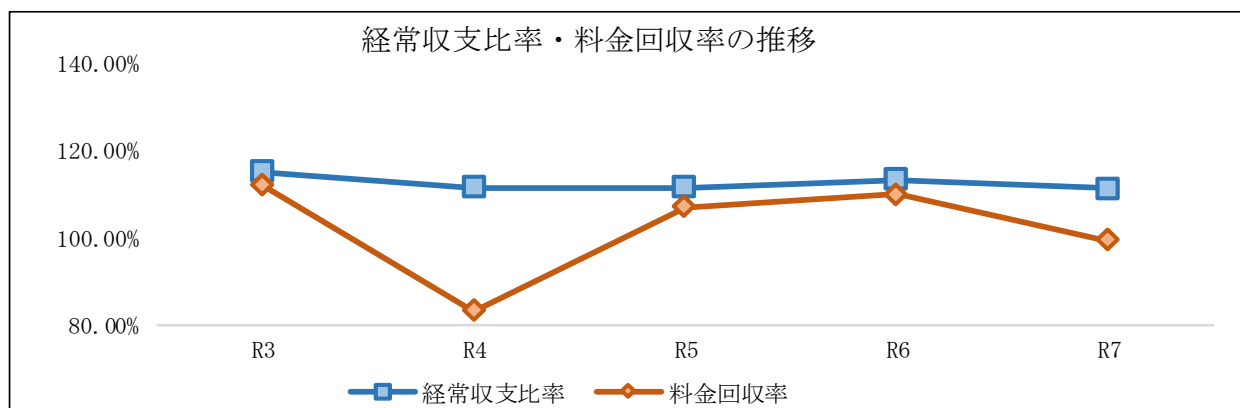
※1 経常収益÷経常費用

※4 法定耐用年数を経過した管路延長÷管路延長

※2 給水収益÷(費用合計-長期前受金戻入)

※5 当該年度に更新した管路延長÷管路延長

※3 有形固定資産減価償却累計額÷有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価



(3) 業務状況に関する事項

△印は減

区 分		令和7年度	令和6年度	増 減
給 水 人 口 (人)		187,153	187,398	△ 245
配 水 量	総 量 (m ³)	19,732,492	19,684,015	48,477
	1 日最大 (m ³)	59,270	57,949	1,321
	1 日平均 (m ³)	54,062	53,929	133
有 収 水 量 (m ³)		19,277,727	19,309,981	△ 32,254
有 収 率 (%)		97.70	98.10	△ 0.40
県 水 受 水 量 (m ³)		13,895,990	13,672,870	223,120

(4) 議会議決等の事項

議案等番号	件 名	提出年月日	議決等年月日
報 告 第 6 号	予算の繰越しについて	R7.6.5	——
報 告 第 8 号	継続費の通次繰越しについて	R7.6.5	——
認 定 第 8 号	令和6年度安城市水道事業会計決算について	R7.9.1	R7.9.26
第 8 2 号 議 案	安城市水道事業給水条例及び安城市公共下水道条例の一部を改正する条例の制定について	R7.9.1	R7.9.26
第 8 3 号 議 案	安城市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	R7.9.1	R7.9.26
第 8 6 号 議 案	令和6年度安城市水道事業剰余金の処分について	R7.9.1	R7.9.26
第 1 0 4 号 議 案	令和7年度安城市水道事業会計補正予算(第1号)について	R7.11.28	R7.12.18
第 1 0 9 号 議 案	令和7年度安城市水道事業会計補正予算(第2号)について	R7.12.18	R7.12.18
第 6 号 議 案	安城市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	R8.2.27	R8.3.24
第 1 8 号 議 案	安城市水道事業給水条例等の一部を改正する条例の制定について	R8.2.27	R8.3.24
第 2 8 号 議 案	令和7年度安城市水道事業会計補正予算(第3号)について	R8.2.27	R8.3.11
第 3 6 号 議 案	令和8年度安城市水道事業会計予算について	R8.2.27	R8.3.24

(5) 行政官庁認可事項

該当事項なし

(6) 職員に関する事項

職員数概況

△印は減

職員内訳	令和7年度	令和6年度	増 減
事 務 職 員 (人)	13	10	3
技 術 職 員 (人)	20	19	1
再 任 用 職 員 (人)	0	0	0
計	33	29	4

(7) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況（消費税及び地方消費税込み 5,000千円以上）

※ 工事費の()内は、当年度支払額（前年度からの繰越分については完了払金、翌年度への繰越分については前払金等）

ア 地震防災施設緊急整備工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
重要管路整備工事その1	P E P φ 50 mm 6.5 m P E P φ 75 mm 22.6 m P E P φ 100 mm 3.2 m P E P φ 150 mm 334.7 m D I P - G X φ 150 mm 3.1 m " φ 200 mm 17.7 m " φ 300 mm 8.4 m " φ 400 mm 567.3 m 消火栓 1 基	円 166,833,700	
重要管路整備工事その2 （週休2日）	D I P - G X φ 400 mm 281.9 m D I P - P N φ 400 mm 8.3 m	135,481,500	
舗装復旧工事（浜富町地内 ほか）	車道舗装工 2,882 m ²	20,949,500	
水道配水ブロック注入点耐 震化工事（新田町ほか）	P E P φ 50 mm 25.2 m " φ 75 mm 0.2 m " φ 150 mm 72.3 m D I P - G X φ 150 mm 20.2 m " φ 200 mm 114.8 m " φ 250 mm 13.8 m 消火栓 3 基	77,550,000	翌年度への 繰越分

イ 水量不足地域配水管布設替工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
水量不足地域配水管布設替 工事（赤松町地内）	P E P φ 50 mm 163.8 m	円 10,732,700 (10,732,700)	管路:前年繰越 舗装:当年
水量不足地域配水管布設替 工事（赤松町地内）	P E P φ 50 mm 208.8 m	14,740,000	

ウ 下水道事業関連配水管布設工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
下水道事業関連（赤松工区 その1）配水管布設工事	P E P φ 50 mm 299.8 m " φ 75 mm 274.6 m " φ 100 mm 212.6 m 消火栓 2 基	円 58,428,700	

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
下水道事業関連（赤松工区 その２）配水管布設工事	P E P ϕ 50 mm 933.7 m	円 61,631,900	
	〃 ϕ 75 mm 12.0 m		
	〃 ϕ 150 mm 45.7 m		
	D I P－G X ϕ 150 mm 17.4 m		
	消火栓 1 基		
下水道事業関連（福釜荒子 工区その１）配水管布設工 事	P E P ϕ 50 mm 429.2 m	65,995,600	
	〃 ϕ 75 mm 78.3 m		
	〃 ϕ 150 mm 299.2 m		
	消火栓 4 基		
下水道事業関連（福釜荒子 工区その２）配水管布設工 事	P E P ϕ 50 mm 330.0 m	44,624,800	
	〃 ϕ 75 mm 135.6 m		
	〃 ϕ 150 mm 224.3 m		
	消火栓 1 基		

エ 他事業関連配水管布設工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
土木事業関連（藤井町地 内）配水管布設工事	P E P ϕ 100 mm 165.7 m	円 23,136,300 (10,948,300)	前年度から の繰越分
	S U S ϕ 100 mm 51.3 m		
愛知県土木事業関連（北山 崎町地内）配水管布設工事	P E P ϕ 150 mm 39.8 m	5,236,000	
他事業関連配水管布設工事 （里町地内）	P E P ϕ 50 mm 3.0 m	22,784,300	
	〃 ϕ 100 mm 326.9 m		
土木事業関連（安城町地 内）配水管布設工事	P E P ϕ 50 mm 2.3 m	55,519,200	
	〃 ϕ 75 mm 116.4 m		
	〃 ϕ 100 mm 91.9 m		
	〃 ϕ 150 mm 215.0 m		
	消火栓 3 基		
愛知県土木事業関連（福釜 町地内）配水管布設工事	P E P ϕ 50 mm 71.1 m	16,500,000 (6,600,000)	翌年度への 繰越分
	〃 ϕ 75 mm 19.7 m		
	〃 ϕ 100 mm 26.8 m		
	D I P－G X ϕ 100 mm 13.3 m		
	S U S ϕ 50 mm 7.1 m		
土木事業関連（浜屋町地 内）配水管布設工事	P E P ϕ 150 mm 119.2 m	16,262,400	
	消火栓 1 基		
区画整理事業関連（花ノ木 町地内）配水管布設工事	P E P ϕ 75 mm 89.8 m	10,855,900	
土木事業関連（藤井町地 内）配水管布設工事	P E P ϕ 50 mm 41.8 m	7,950,800	
	〃 ϕ 100 mm 52.7 m		

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
土木事業関連（池浦町地内）配水管布設工事	P E P φ 75 mm 48.9 m " φ 100 mm 1.4 m " φ 150 mm 302.9 m 消火栓 2 基	円 48,999,500	
他事業関連（高棚町地内）配水管布設工事	P E P φ 50 mm 2.6 m " φ 75 mm 60.5 m " φ 100 mm 32.2 m " φ 150 mm 40.4 m D I P - G X φ 150 mm 87.1 m	円 32,450,000	翌年度への繰越分

オ 給水申込みによる配水管布設工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
藤井町五郎田地内配水管布設工事	P E P φ 50 mm 64 m	円 6,251,300	

カ 老朽管布設替工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
老朽管布設替工事（里町地内）	P E P φ 50 mm 168.4 m " φ 75 mm 117.1 m " φ 100 mm 398.1 m 消火栓 1 基	円 50,355,800 (50,355,800)	前年度からの繰越分
老朽管布設替工事（安城町地内）（週休2日）	P E P φ 50 mm 84.7 m " φ 75 mm 226.0 m " φ 100 mm 76.5 m 消火栓 1 基	円 44,515,900	

キ 南明治土地区画整理配水管布設工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
安城南明治第一土地区画整理配水管布設(6-1)工事	P E P φ 75 mm 263.4 m 消火栓 1 基	円 10,908,700 (10,908,700)	前年度からの繰越分
安城南明治第一土地区画整理配水管布設(6-2)工事	P E P φ 75 mm 15.3 m " φ 150 mm 109.6 m D I P - G X φ 200 mm 43.5 m S U S φ 150 mm 10.1 m 消火栓 1 基	円 27,585,800 (16,017,800)	前年度からの繰越分
安城南明治第一土地区画整理配水管布設(7-2)工事	P E P φ 75 mm 87.8 m 消火栓 1 基	円 5,060,000	翌年度への繰越分

ク 取水浄水設備増補改良工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
北部浄水場第18・19取水井導水管布設等整備工事	導水管布設、機械・電気設備工事 1 式	円 112,473,900 (112,473,900)	前年度からの繰越
北部浄水場配水ポンプ流入管改修工事	配水ポンプ流入管布設 1 式	円 20,654,700 (20,654,700)	前年度からの繰越

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
太陽光発電設備更新工事	太陽光発電パワーコン ディショナ等更新 1 式	円 55,660,000	
北部浄水場1号ろ過機電動 弁ほか更新工事	ろ過機電動弁ほか更新 1 式	21,813,000	
南部浄水場水質測定装置更 新工事	水質測定装置更新ほか 1 式	10,595,640	
北部浄水場2号配水ポンプイ ンバータ等更新工事	配水ポンプ用インバー ター装置設置ほか 1 式	12,320,000	
北部浄水場2・3号非常用発 電機機能増設工事	非常用発電機機能増設ほ か 1 式	22,951,500	翌年度への 繰越分

(2) 保存工事の概況

ア 量水器取替

口 径 別	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	合 計
	件	件	件	件	件	件	件	件
	4,855	5,613	278	77	23	10	1	10,857

イ 給水装置工事

口径 種類	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	合 計	備 考
新 設	187	458	7	12	1	0	0	665	
改 造	56	327	18	7	0	0	0	408	増設、口径変更 その他
廃 止	86	12	4	1	1	0	0	104	

ウ 配水施設漏水等修理工事

公 道 取 出 部 分 漏 水		本 管 部 分 漏 水		弁類等 漏 水	メータ 一漏水	路 面 復 旧 修 理	移設等 工 事	調 査 ・ 立 会	合 計
自然	工事	自然	工事	件	件	件	件	件	件
43	13	15	4	0	61	116	132	276	660

3 業 務

(1) 業務量

ア 給水人口・給水戸数

△印は減

年度 区分	令和 7 年度	令和 6 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減	比 率
給 水 人 口	187,153 人	187,398 人	△ 245 人	99.87 %
給 水 戸 数	81,205 戸	80,126 戸	1,079 戸	101.35 %

イ 量水器口径別設置数

	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	合 計
	個	個	個	個	個	個	個	個
一 般 用	30,609	38,292	1,170	331	109	54	7	70,572
共 用 栓 ※	7	201	229	126	17	5	0	585

※給水条例第 2 5 条第 3 項及び第 5 項の規定に基づく料金の算定方法が適用される契約

ウ 配水量

△印は減

年度 月別	配 水 量			1 日 最 大 量 1 配 水 量	1 日 平 均 量 1 配 水 量
	令和 7 年度	令和 6 年度	増 減		
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
4	1,617,284	1,599,534	17,750	56,215	53,909
5	1,624,824	1,639,823	△ 14,999	55,431	52,414
6	1,655,524	1,633,460	22,064	59,270	55,184
7	1,738,407	1,722,048	16,359	58,652	56,078
8	1,675,510	1,682,315	△ 6,805	56,751	54,049
9	1,623,728	1,615,303	8,425	56,590	54,124
10	1,647,135	1,644,374	2,761	56,277	53,133
11	1,622,872	1,614,259	8,613	56,227	54,096
12	1,673,269	1,690,041	△ 16,772	55,436	53,976
1	1,690,358	1,657,402	32,956	57,060	54,528
2	1,507,925	1,523,115	△ 15,190	55,742	53,854
3	1,655,656	1,662,341	△ 6,685	55,378	53,408
計	19,732,492	19,684,015	48,477	—	54,062
1 か月平均	1,644,374	1,640,335	4,039	—	—

エ 県水受水量

△印は減

年度 月別	受 水 量		対 前 年 度 比 較	
	令和 7 年度	令和 6 年度	増 減	比 率
	m ³	m ³	m ³	%
4	1,185,360	1,134,540	50,820	104.48
5	1,088,630	1,063,790	24,840	102.34
6	1,177,360	1,156,940	20,420	101.77
7	1,177,490	1,125,350	52,140	104.63
8	1,178,170	1,185,260	△ 7,090	99.40
9	1,185,530	1,145,000	40,530	103.54
10	1,102,640	1,079,520	23,120	102.14
11	1,170,970	1,129,780	41,190	103.65
12	1,136,370	1,131,940	4,430	100.39
1	1,177,870	1,163,300	14,570	101.25
2	1,251,000	1,245,250	5,750	100.46
3	1,064,600	1,112,200	△ 47,600	95.72
計	13,895,990	13,672,870	223,120	101.63
1 か月平均	1,157,999	1,139,406	18,593	101.63

(2) 事業収入に関する事項（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

年 度 区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		対 前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	増 減	比 率
	円	%	円	%	円	%
営 業 収 益	2,723,074,765	84.32	2,823,917,968	89.47	△ 100,843,203	96.43
給 水 収 益	2,603,207,249	80.61	2,743,586,165	86.93	△ 140,378,916	94.88
受託工事収益	1,306,500	0.04	4,195,900	0.13	△ 2,889,400	31.14
その他営業収益	118,561,016	3.67	76,135,903	2.41	42,425,113	155.72
営 業 外 収 益	506,077,336	15.67	332,175,931	10.53	173,901,405	152.35
受取利息及び配当金	63,928,167	1.97	31,326,777	1.00	32,601,390	204.07
補 助 金	151,465,268	4.69	3,383,800	0.11	148,081,468	4,476.19
長期前受金戻入	270,283,999	8.37	276,946,083	8.77	△ 6,662,084	97.59
退職給付引当金戻入	3,142,051	0.10	0	0.00	3,142,051	—
売 電 収 益	16,012,936	0.50	14,877,526	0.47	1,135,410	107.63
雑 収 益	1,244,915	0.04	5,641,745	0.18	△ 4,396,830	22.07
特 別 利 益	168,317	0.01	54,225	0.00	114,092	310.40
過年度損益修正益	168,317	0.01	54,225	0.00	114,092	310.40
合 計	3,229,320,418	100.00	3,156,148,124	100.00	73,172,294	102.32

供給単価 1 m³ 当たり 135.04円 （供給単価＝給水収益÷有収水量）

(3) 事業費用に関する事項（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

年 度 区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		対 前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	増 減	比 率
	円	%	円	%	円	%
営 業 費 用	2,871,155,081	99.08	2,767,051,625	99.45	104,103,456	103.76
原水及び浄水費	1,316,045,798	45.42	1,254,598,575	45.10	61,447,223	104.90
配水及び給水費	167,549,883	5.78	137,555,743	4.94	29,994,140	121.81
受託給水工事費	9,543,224	0.33	10,702,486	0.38	△ 1,159,262	89.17
業 務 費	140,100,416	4.83	136,452,298	4.90	3,648,118	102.67
総 係 費	60,259,262	2.08	75,932,430	2.73	△ 15,673,168	79.36
減価償却費	1,092,513,956	37.70	1,083,869,147	38.96	8,644,809	100.80
資産減耗費	85,142,542	2.94	67,940,946	2.44	17,201,596	125.32
営 業 外 費 用	26,235,876	0.91	14,348,438	0.52	11,887,438	182.85
支払利息及び企業債取扱諸費	15,242,323	0.53	11,570,041	0.42	3,672,282	131.74
雑 支 出	10,993,553	0.38	2,778,397	0.10	8,215,156	395.68
特 別 損 失	429,845	0.01	720,350	0.03	△ 290,505	59.67
過年度損益修正損	429,845	0.01	720,350	0.03	△ 290,505	59.67
合 計	2,897,820,802	100.00	2,782,120,413	100.00	115,700,389	104.16

給水原価 1 m³ 当たり 135.78円

（給水原価＝（営業費用＋営業外費用－長期前受金戻入－受託給水工事費）÷有収水量）

4 会 計

(1) 重要契約の要旨（消費税及び地方消費税込み 10,000千円以上）

業務委託契約

契約年月日	契約方法	契約金額	契 約 の 内 容	契約の相手方
R4・12・1	随契	269,868,720円	窓口業務等包括業務委託（長期継続契約R4.12～R8.3） ※令和7年度予算執行額 93,495,600円	(株)フューチャーイン
R5・8・4	入札	206,751,600	施設運転管理業務委託（長期継続契約R5.10～R8.9） ※令和7年度予算執行額 68,917,200円	昭和建物管理(株) 三河支店
R7・1・29	随契	20,059,600	ウォーターP P P導入可能性調査支援業務委託その2 ※水道事業会計予算執行額 10,029,800円	E Yストラテジー・アンド・コンサルティング(株)・ (株)N J S 共同企業体
R7・4・1	随契	28,577,120	量水器取替業務委託	安城市水道指定工事店協同組合
R7・4・8	入札	18,953,000	水質検査業務委託	一般財団法人 中部微生物研究所
R7・6・2	入札	20,952,800	水道配水管ブロック内管網整備計画策定及び注入点耐震化基本設計業務委託	(株)日水コン 名古屋支所
R7・6・2	入札	13,816,000	北部浄水場再配置等可能性調査業務委託	(株)日水コン 名古屋支所
R7・6・16	入札	21,920,800	避難所等配水管路耐震化詳細設計業務委託	(株)キクチコンサルタント 名古屋営業所
R7・6・23	入札	24,587,200	水道配水管布設替(老朽管)詳細設計業務委託	(株)日新技術コンサルタント 名古屋事務所
R7・6・30	入札	17,466,900	水道応急給水栓設置等詳細設計業務委託	(株)エース 名古屋事務所
R7・7・28	入札	25,104,200	水道配水管布設替(老朽管)詳細設計業務委託その2	(株)第一設計

(2) 企業債の概況

(単位：円)

借 入 先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
財 政 融 資 資 金	562,722,150	100,000,000	30,574,044	632,148,106
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	343,433,571	100,000,000	25,783,316	417,650,255
合 計	906,155,721	200,000,000	56,357,360	1,049,798,361

(3) 一時借入金の概況

該当事項なし

(4) 職員給与費の概況（消費税及び地方消費税込み）

（単位：円）

区 分	科 目	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
損 益 勘 定	給 料	91,041,000	90,022,900	1,018,100	
	手 当 等	54,858,000	49,514,432	5,343,568	(注1)
	賞与引当金繰入額	14,715,000	14,633,993	81,007	当年度引当金取崩額 =14,062,371円
	法 定 福 利 費	27,719,000	27,266,684	452,316	
	退 職 給 付 費	0	0	0	当年度引当金取崩額 =0円
	小 計	188,333,000	181,438,009	6,894,991	
資 本 勘 定	給 料	51,916,000	49,966,800	1,949,200	
	手 当 等	37,239,000	29,020,870	8,218,130	(注2)
	賞与引当金繰入額	9,509,000	9,221,511	287,489	当年度引当金取崩額 =9,523,819円
	法 定 福 利 費	18,711,000	16,769,824	1,941,176	
	小 計	117,375,000	104,979,005	12,395,995	
合 計		305,708,000	286,417,014	19,290,986	

(注1) 通勤手当の消費税相当額分 130,305円を含む

(注2) 通勤手当の消費税相当額分 111,663円を含む

(5) たな卸資産購入状況（消費税及び地方消費税込み）

（単位：円）

限 度 額	執 行 済 額	残 額	繰 越 額	不 用 額	備 考
55,000,000	27,542,090	27,457,910	0	27,457,910	

(6) コンビニ収納事務（消費税及び地方消費税込み）

区 分	内 容	金 額
手 数 料	収納代行業者（株）電算システム 80,252件〔80.3円/件〕	6,444,232 円

(7) その他会計経理に関する重要事項

ア 支出（費用構成別）の内訳（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

区 分 \ 年 度		令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		対 前 年 度 比 較	
		決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	増 減	比 率
人件費 関連	給料	円 90,022,900	% 3.11	円 78,554,443	% 2.82	円 11,468,457	% 114.60
	手当等	49,384,127	1.70	45,608,455	1.64	3,775,672	108.28
	法定福利費	27,266,684	0.94	21,695,517	0.78	5,571,167	125.68
	退職給付費	0	0.00	5,545,807	0.20	△ 5,545,807	—
	賞与引当金繰入額	14,633,993	0.50	14,062,371	0.51	571,622	104.06
	小計	181,307,704	6.25	165,466,593	5.95	15,841,111	109.57
	支払利息	15,242,323	0.52	11,570,041	0.41	3,672,282	131.74
減価償却費		1,092,513,956	37.70	1,083,869,147	38.96	8,644,809	100.80
動力費		105,399,436	3.64	105,025,744	3.77	373,692	100.36
受水費		990,692,840	34.19	975,745,980	35.07	14,946,860	101.53
修繕費		24,096,463	0.83	22,107,074	0.79	1,989,389	109.00
材料費		7,550,607	0.26	6,088,738	0.22	1,461,869	124.01
薬品費		6,697,336	0.23	7,762,371	0.28	△ 1,065,035	86.28
路面復旧費		6,948,000	0.24	3,877,000	0.14	3,071,000	179.21
その他		467,372,137	16.14	400,607,725	14.41	66,764,412	116.67
合 計		2,897,820,802	100.00	2,782,120,413	100.00	115,700,389	104.16

資本費 1 m³当たり 74.28 円

(資本費 = (減価償却費 - 長期前受金戻入 + 支払利息 + 受水費中の資本費) ÷ 有収水量)

イ 資本的収支明細表（消費税及び地方消費税込み）

(単位：円)

款 項 目	節	金 額	備 考
資 本 的 収 入		442,957,282	
企 業 債		200,000,000	
企 業 債	建設改良費等の財源に充てるための企業債	200,000,000	
一 般 会 計 出 資 金		16,773,100	
一 般 会 計 出 資 金	一 般 会 計 出 資 金	16,773,100	区画整理事業等
他 会 計 負 担 金		43,780,500	
他 会 計 負 担 金	他 会 計 負 担 金	43,780,500	
工 事 負 担 金		146,503,682	
工 事 負 担 金		146,503,682	
	工 事 分 担 金	86,178,130	水道布設費受益者負担分
	工 事 負 担 金	60,325,552	
国 県 支 出 金		35,900,000	
国 県 補 助 金	国 庫 補 助 金	35,900,000	
損益勘定留保資金等		1,215,284,840	
合 計		1,658,242,122	

(単位：円)

款 項 目	節	金 額	備 考
資 本 的 支 出		1,658,242,122	
建 設 改 良 費		1,601,884,762	
水道施設拡張費		375,072,500	
	委 託 料	52,840,700	
	工 事 請 負 費	322,231,800	
配 水 設 備 増 補 改 良 費		858,781,823	
	給 料	49,966,800	予算額 51,916,000
	手 当 等	29,020,870	予算額 37,239,000
	賞 与 引 当 金 繰 入 額	9,221,511	予算額 9,509,000
	法 定 福 利 費	16,769,824	予算額 18,711,000
	旅 費	2,210	
	被 服 費	250,250	
	備 消 耗 品 費	637,140	
	燃 料 費	113,012	
	委 託 料	68,920,500	
	手 数 料	23,400	
	修 繕 費	108,350	
	工 事 請 負 費	683,665,400	
	保 険 料	67,556	
	公 課 費	15,000	
取 水 浄 水 設 備 増 補 改 良 費		249,490,340	
	委 託 料	9,152,000	
	工 事 請 負 費	240,338,340	
営 業 設 備 費		118,540,099	
	機 械 器 具 購 入 費	22,270,864	
	車 両 購 入 費	22,354,379	
	量 水 器 購 入 費	17,995,740	
	ソ フ ト ウ ェ ア	55,919,116	
企 業 債 償 還 金		56,357,360	
企 業 債 償 還 金	建 設 改 良 の た め の 企 業 債 償 還 金	56,357,360	
合 計		1,658,242,122	

ウ 他会計繰入金等の使途について

(ア) 収益的収入について

消火栓負担金修繕分に係る修繕工事収益 58,000 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

一般会計繰入金 4,499,007 円については、修繕費（課税仕入れ）に 362,450 円（特定収入）を、燃料費（課税仕入れ）に 79,403 円（特定収入）を、職員給与費に 4,057,154 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

他会計繰入金 113,543,209 円については、委託料（課税仕入れ）に 27,054,199 円（特定収入）を、負担金（課税仕入れ）に 83,600 円（特定収入）を、修繕費（課税仕入れ）に 10,890,000 円（特定収入）を、工事請負費（課税仕入れ）に 9,080,783 円（特定収入）を、職員給与費に 66,350,427 円（特定収入以外）を、負担金（課税仕入れ以外）に 84,200 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

一般会計補助金 151,465,268 円については、委託料（課税仕入れ）に 1,322,668 円（特定収入）を、職員給与費のうち児童手当に 980,000 円（特定収入以外）を、減価償却費に 149,162,600 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

水道メーター賠償金に係る営業外雑収益 283,028 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

(イ) 資本的収入について

他会計負担金 43,780,500 円については、工事請負費（課税仕入れ）に 41,255,500 円（特定収入）を、職員給与費に 2,525,000 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

工事分担金 86,178,130 円については、工事請負費（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当しました。

支管延長工事に係る工事負担金 5,882,752 円については、工事請負費（課税仕入れ）に 5,589,752 円（特定収入）を、職員給与費に 293,000 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

官公庁分工事に係る工事負担金 54,442,800 円については、工事請負費（課税仕入れ）に 52,110,300 円（特定収入）を、職員給与費に 2,332,500 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

国庫補助金 25,900,000 円については、工事請負費（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当しました。

国庫補助金（繰越分）10,000,000 円については、委託料（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当しました。

令和 7 年度安城市下水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

本市の下水道事業は、「公共下水道事業（特定環境保全公共下水道事業を含む。）」及び「農業集落排水事業」により、衛生的で快適な生活環境の向上及び河川等の水質保全を図るため、それぞれ平成 5 年度（平成 10 年度）及び平成 11 年度から供用を開始し、整備を進めてきました。

令和 7 年度においても、計画的に未普及地域に下水道を整備するとともに、地震災害に備えて、下水道施設の耐震性の向上に努めました。

ア 業務状況

公共下水道事業における令和 7 年度末の供用区域内人口を行政人口で除した普及率は、84.5%で、前年度と比較し、0.6 ポイント増加しました。また、接続人口は、147,337 人で、前年度と比較し、951 人増加し、接続率は、93.1%でした。

農業集落排水事業における令和 7 年度末の接続人口は、1,846 人で、接続率は、99.2%でした。

使用料収入の対象となる家庭等からの排水量は、年間 16,008,789 m³で、前年度と比較し、2.69%増加しました。

イ 収益的収支状況（金額は消費税及び地方消費税抜き）

令和 7 年度における事業収益は、3,098,806 千円で、前年度と比較して 3.12%（93,785 千円）増加しました。これは、下水道使用料が増加したことなどによるものです。

また、事業費用は、3,097,848 千円で、前年度と比較して 3.10%（93,061 千円）増加しました。これは、流域下水道維持管理費負担金が増加したことなどによるものです。

このことにより、純利益は前年度と比較して 724 千円増加して 958 千円となりました。

ウ 資本的収支状況（金額は消費税及び地方消費税込み）

令和 7 年度における資本的収入は 1,486,786 千円、資本的支出は 2,711,157 千円で、差引き 1,224,371 千円の資金不足が生じたため、損益勘定留保資金等で補填しました。

主な事業として、末広町、福釜町及び赤松町の各一部において、下水道の整備を行いました。

エ まとめ

近年の下水道事業を取り巻く環境は厳しく、下水道施設の耐震化や老朽化に伴う更新に多額の費用が必要となる一方、将来的には、人口減少や節水意識の向上などにより使用料収入が減少することが想定されます。

そのため、常に経営状況の分析を行い、下水道事業の効率化及び合理化を図ります。また、令和 7 年度に基本使用料の改定を行いましたが、今後も引き続き、適正な使用料のありかたを検討し、将来にわたって持続可能な下水道事業の経営を目指します。

(2) 経営指標に関する事項

令和7年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比1.99ポイント減の98.04%で単年度の収支が赤字であることを示す100%未満となり、使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを示す経費回収率は前年度比7.75ポイント増の73.35%となっています。これらは、一般会計補助金等の使用料以外の収入に依存していることを示しているため、接続促進による使用料収入の確保、維持管理の効率化による経費の削減、適正な使用料のありかたの検討など、経営改善に向けた取組を行ってまいります。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比2.35ポイント増の17.90%、法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を示す管渠老朽化率は、前年度比0.05ポイント増の0.13%となっています。いずれの指標も現在は低い水準ですが、今後、施設の法定耐用年数の経過時期が集中することが想定されるため、定期的な施設点検等を行い、老朽管の改築、更新、耐震化などを計画的に進めていく必要があります。

<経営指標の推移>

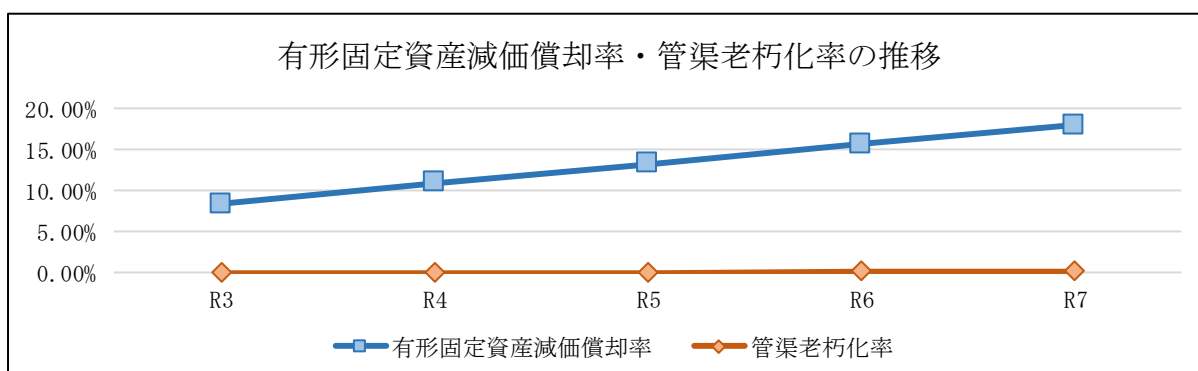
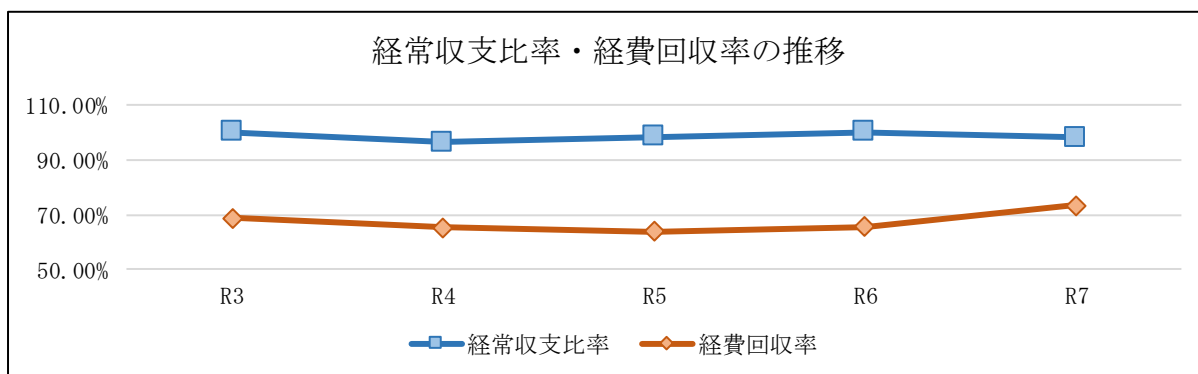
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
経常収支比率※1	100.04%	96.38%	98.45%	100.03%	98.04%
経費回収率※2	68.83%	65.40%	63.75%	65.60%	73.35%
有形固定資産減価償却率※3	8.30%	10.85%	13.20%	15.55%	17.90%
管渠老朽化率※4	0.00%	0.00%	0.00%	0.08%	0.13%

※1 経常収益÷経常費用

※2 下水道使用料÷汚水処理費（公費負担分を除く）

※3 有形固定資産減価償却累計額÷有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価

※4 法定耐用年数を経過した管渠延長÷下水道敷設延長



(3) 業務状況に関する事項

ア 公共下水道

△印は減

区 分		令和 7 年度	令和 6 年度	増 減
接 続 人 口 (人)		147,337	146,386	951
汚水量	総 量 (m³)	15,957,321	15,821,041	136,280
	1 日最大 (m³)	61,224	50,413	10,811
	1 日平均 (m³)	43,719	43,345	374
有 収 水 量 (m³)		15,807,889	15,387,521	420,368
有 収 率 (%)		99.06	97.26	1.80

イ 農業集落排水

△印は減

区 分		令和 7 年度	令和 6 年度	増 減
接 続 人 口 (人)		1,846	1,857	△ 11
汚水量	総 量 (m³)	197,387	203,737	△ 6,350
	1 日最大 (m³)	979	871	108
	1 日平均 (m³)	541	558	△ 17
有 収 水 量 (m³)		200,900	202,025	△ 1,125
有 収 率 (%)		101.78	99.16	2.62

(4) 議会議決等の事項

議案等番号	件 名	提出年月日	議決等年月日
報 告 第 7 号	予算の繰越しについて	R7.6.5	—
認 定 第 9 号	令和 6 年度安城市下水道事業会計決算について	R7.9.1	R7.9.26
第 8 2 号 議 案	安城市水道事業給水条例及び安城市公共下水道条例の一部を改正する条例の制定について	R7.9.1	R7.9.26
第 1 8 号 議 案	安城市水道事業給水条例等の一部を改正する条例の制定について	R8.2.27	R8.3.24
第 2 9 号 議 案	令和 7 年度安城市下水道事業会計補正予算 (第 1 号) について	R8.2.27	R8.3.11
第 3 7 号 議 案	令和 8 年度安城市下水道事業会計予算について	R8.2.27	R8.3.24

(5) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	認可年月日
			認可番号
R7. 4. 9	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付申請 安心できるきれいで快適な暮らしの 創造（重点計画）	R7. 6. 24
			国官会第8783号
R7. 4. 9	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付申請 安全で強靱な下水道の構築（重点計画）	R7. 6. 26
			国官会第9756号
R7. 4. 9	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付申請 安全で強靱な下水道の構築	R7. 6. 26
			国官会第9809号
R7. 7. 24	愛知県知事	起債（第1次分）の同意に関する協議	R7. 8. 19
			7市第1020-12号
R7. 8. 18	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付決定変更申請 安全で強靱な下水道の構築（重点計画）	R7. 11. 20
			国官会第14447号
R8. 2. 5	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付申請（令和7年度1次補正（国土強靱化）関係） 安全で強靱な下水道の構築	R8. 3. 9
			国官会第21276号

（注）国庫補助金の申請及び企業債の協議についても記載している。

(6) 職員に関する事項

職員数概況

△印は減

職員内訳	令和7年度	令和6年度	増減
事務職員（人）	11	11	0
技術職員（人）	12	13	△1
再任用職員（人）	3	1	2
計	26	25	1

(7) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

安城市公共下水道条例の一部を改正する条例により、令和7年4月1日から下水道使用料を次のとおり改定した。

(1月あたり・税抜)

種別	区分	料金
基本使用料	使用者ごと	700円

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況（消費税及び地方消費税込み 5,000千円以上）

※ 工事費の()内は、当年度支払額（前年度からの繰越分については完了払金、翌年度への繰越分については前払金等）

ア 管渠整備工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
公共下水道築造工事 (赤松工区その1) (週休2日)	開削工法 φ 200 mm 442 m 開削工法 φ 150 mm 396 m 人孔工 15 箇所 取付管工 36 箇所	円 125,062,300	
公共下水道築造工事 (赤松工区その2) (週休2日)	開削工法 φ 200 mm 290 m 開削工法 φ 150 mm 550 m 開削工法 φ 75 mm 93 m 人孔工 22 箇所 取付管工 51 箇所	120,703,000	
公共下水道築造工事 (赤松工区その3) (週休2日)	開削工法 φ 150 mm 943 m 人孔工 31 箇所 取付管工 48 箇所	117,995,900	
公共下水道築造工事 (赤松工区その4) (週休2日)	開削工法 φ 150 mm 1,135 m 人孔工 40 箇所 取付管工 64 箇所	122,691,800	
公共下水道築造工事 (福釜荒子工区その1) (週休2日)	開削工法 φ 250 mm 680 m 開削工法 φ 150 mm 409 m 人孔工 37 箇所 取付管工 53 箇所	148,666,100	
公共下水道築造工事 (福釜荒子工区その2) (週休2日)	開削工法 φ 150 mm 936 m 開削工法 φ 75 mm 774 m 人孔工 31 箇所 取付管工 42 箇所	124,982,000	
公共下水道築造工事 (福釜荒子工区その3) (週休2日)	開削工法 φ 150 mm 1,253 m 開削工法 φ 75 mm 69 m 人孔工 51 箇所 取付管工 68 箇所	133,989,900	
公共下水道築造工事 (支管延長その1)	開削工法 φ 200 mm 70 m 人孔工 5 箇所	15,845,500	
公共下水道築造工事 (支管延長その2)	開削工法 φ 150 mm 52 m 人孔工 1 箇所 取付管工 1 箇所	7,140,100	
下水道管路施設耐震補強工事	マンホール浮上防止工 3 箇所	5,720,000	

イ 路面復旧工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
舗装補修工事 (赤松工区その 1)	アスファルト舗装工 3,998 m ²	28,459,200 ^円	他事業と合併施工 による契約額 37,081,000円
舗装補修工事 (赤松工区その 2)	アスファルト舗装工 2,576 m ²	43,407,100	他事業と合併施工 による契約額 45,694,000円
舗装補修工事 (福釜南工区その 1)	アスファルト舗装工 4,314 m ²	26,406,600	他事業と合併施工 による契約額 40,113,700円
舗装補修工事 (福釜南工区その 2)	アスファルト舗装工 3,700 m ²	23,863,400	他事業と合併施工 による契約額 33,091,300円
舗装補修工事 (福釜南工区その 3)	アスファルト舗装工 2,772 m ²	37,390,100	他事業と合併施工 による契約額 48,402,200円
取付管舗装復旧工事	アスファルト舗装工 353 m ²	6,328,300	

ウ ポンプ場整備工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
公共下水道築造工事 (赤松工区その 5)	マンホールポンプ 1 箇所	15,448,400 ^円	
公共下水道築造工事 (福釜荒子工区その 4)	マンホールポンプ 2 箇所	31,867,000	
公共下水道築造工事 (福釜荒子工区その 5)	マンホールポンプ 3 箇所	41,879,200	

エ 公共ます及び取付管設置工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
公共ます等設置工事	公共ます 618 箇所 取付管 205 箇所	154,988,696 ^円	単価契約

(2) 保存工事の概況

補修内容	件 数
マンホール	8
機械及び装置	20
計	28

3 業 務

(1) 業務量

ア 公共下水道事業

(ア) 人口等

△印は減

区分 \ 年度	令和 7 年度	令和 6 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減	比 率
行政区域内人口	187,252 人	187,500 人	△ 248 人	99.87 %
処 理 区 域 面 積	2,582 ha	2,563 ha	19 ha	100.74 %
処 理 区 域 内 人 口	158,297 人	157,225 人	1,072 人	100.68 %
普 及 率	84.5 %	83.9 %	0.6 %	—
接 続 人 口	147,337 人	146,386 人	951 人	100.65 %
接 続 率	93.1 %	93.1 %	0.0 %	—

(イ) 処理水量等（流入汚水量）

△印は減

月別 \ 年度	汚 水 量			1 日最大 汚 水 量	1 日平均 汚 水 量
	令和 7 年度	令和 6 年度	増 減		
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
4	1,263,756	1,243,628	20,128	45,324	42,125
5	1,403,850	1,373,795	30,055	45,219	45,285
6	1,312,923	1,276,116	36,807	49,957	43,764
7	1,419,040	1,391,016	28,024	49,808	45,775
8	1,229,683	1,229,977	△ 294	41,314	39,667
9	1,366,716	1,346,229	20,487	61,224	45,557
10	1,287,452	1,296,340	△ 8,888	43,707	41,531
11	1,365,574	1,371,250	△ 5,676	43,470	45,519
12	1,317,032	1,318,563	△ 1,531	43,882	42,485
1	1,409,353	1,394,216	15,137	43,673	45,463
2	1,186,187	1,184,652	1,535	43,891	42,364
3	1,395,755	1,395,259	496	43,291	45,024
合 計	15,957,321	15,821,041	136,280	—	43,719
1 か月平均	1,329,777	1,318,420	11,357	—	—

イ 農業集落排水事業

(ア) 人口等

△印は減

区分 \ 年度	令和 7 年度	令和 6 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減	比 率
処 理 区 域 面 積	52 ha	52 ha	0 ha	100.00 %
処 理 区 域 内 人 口	1,860 人	1,873 人	△ 13 人	99.31 %
接 続 人 口	1,846 人	1,857 人	△ 11 人	99.41 %
接 続 率	99.2 %	99.1 %	0.1 %	—

(イ) 処理水量等（流入汚水量）

△印は減

月別 \ 年度	汚 水 量			1 日最大 汚 水 量	1 日平均 汚 水 量
	令和 7 年度	令和 6 年度	増 減		
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
4	16,153	16,995	△ 842	601	538
5	16,814	17,717	△ 903	597	542
6	17,626	18,033	△ 407	693	588
7	17,077	18,415	△ 1,338	749	551
8	14,577	17,210	△ 2,633	505	470
9	16,527	16,594	△ 67	979	551
10	16,843	17,101	△ 258	610	543
11	16,224	16,670	△ 446	600	541
12	16,943	16,739	204	609	547
1	16,562	16,427	135	611	534
2	15,294	15,189	105	606	546
3	16,747	16,647	100	604	540
合 計	197,387	203,737	△ 6,350	—	541
1 か月平均	16,449	16,978	△ 529	—	—

(2) 有収水量

ア 公共下水道事業

△印は減

年度 月別	有 収 水 量			1 日平均 有収水量
	令和 7 年度	令和 6 年度	増 減	
	m ³	m ³	m ³	m ³
4	1,194,138	1,124,136	70,002	39,805
5	1,365,644	1,363,224	2,420	44,053
6	1,243,811	1,137,453	106,358	41,460
7	1,390,022	1,386,928	3,094	44,839
8	1,278,053	1,153,519	124,534	41,228
9	1,436,368	1,418,772	17,596	47,879
10	1,226,060	1,182,255	43,805	39,550
11	1,373,379	1,356,781	16,598	45,779
12	1,255,359	1,262,790	△ 7,431	40,495
1	1,455,987	1,444,960	11,027	46,967
2	1,284,205	1,267,801	16,404	45,864
3	1,304,863	1,288,902	15,961	42,092
合 計	15,807,889	15,387,521	420,368	43,309
1 か月平均	1,317,324	1,282,293	35,031	—

イ 農業集落排水事業

△印は減

年度 月別	有 収 水 量			1 日平均 有収水量
	令和 7 年度	令和 6 年度	増 減	
	m ³	m ³	m ³	m ³
4	29	41	△ 12	1
5	32,921	33,983	△ 1,062	1,062
6	381	18	363	13
7	33,638	33,786	△ 148	1,085
8	2	6	△ 4	0
9	32,656	34,257	△ 1,601	1,089
10	2	0	2	0
11	33,921	33,721	200	1,131
12	2	92	△ 90	0
1	35,353	34,532	821	1,140
2	1	11	△ 10	0
3	31,994	31,578	416	1,032
合 計	200,900	202,025	△ 1,125	550
1 か月平均	16,742	16,835	△ 93	—

(3) 事業収入に関する事項（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

年 度 区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		対前年度比較	
	決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	増 減	比 率
	円	%	円	%	円	%
営 業 収 益	1,844,429,268	59.52	1,603,437,703	53.36	240,991,565	115.03
下 水 道 使 用 料	1,769,063,725	57.09	1,527,107,265	50.82	241,956,460	115.84
雨水処理負担金	75,332,000	2.43	76,300,000	2.54	△ 968,000	98.73
その他営業収益	33,543	0.00	30,438	0.00	3,105	110.20
営 業 外 収 益	1,192,381,885	38.48	1,401,542,380	46.63	△ 209,160,495	85.08
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,855,976	0.06	381,674	0.01	1,474,302	486.27
負 担 金	12,161,467	0.39	9,953,360	0.33	2,208,107	122.18
補 助 金	714,605,000	23.06	935,544,800	31.13	△ 220,939,800	76.38
長期前受金戻入	461,095,220	14.88	453,190,624	15.08	7,904,596	101.74
雑 収 益	2,664,222	0.09	2,471,922	0.08	192,300	107.78
特 別 利 益	61,994,975	2.00	40,985	0.01	61,953,990	151,262.60
過年度損益修正益	39,405	0.00	40,985	0.01	△ 1,580	96.14
その他特別利益	61,955,570	2.00	0	0.00	61,955,570	—
合 計	3,098,806,128	100.00	3,005,021,068	100.00	93,785,060	103.12

使用料単価 1 m³ 当たり 110.5円（使用料単価＝下水道使用料÷有収水量）

(4) 事業費用に関する事項（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

年 度 区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		対前年度比較	
	決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	増 減	比 率
	円	%	円	%	円	%
営 業 費 用	2,901,977,012	93.67	2,801,468,210	93.23	100,508,802	103.59
管 渠 費	103,890,270	3.35	81,959,138	2.73	21,931,132	126.76
ポ ン プ 場 費	90,229,727	2.91	71,606,657	2.38	18,623,070	126.01
処 理 場 費	19,463,058	0.62	19,983,648	0.66	△ 520,590	97.39
業 務 費	69,580,580	2.25	62,119,373	2.07	7,461,207	112.01
総 係 費	111,854,281	3.61	119,594,608	3.98	△ 7,740,327	93.53
流域下水道維持 管理費負担金	744,878,008	24.04	713,189,573	23.73	31,688,435	104.44
減 価 償 却 費	1,762,034,688	56.88	1,732,880,347	57.67	29,154,341	101.68
資 産 減 耗 費	46,400	0.01	134,866	0.01	△ 88,466	34.40
営 業 外 費 用	195,625,198	6.32	202,627,606	6.75	△ 7,002,408	96.54
支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	193,856,983	6.26	200,888,955	6.69	△ 7,031,972	96.50
雑 支 出	1,768,215	0.06	1,738,651	0.06	29,564	101.70
特 別 損 失	245,785	0.01	690,905	0.02	△ 445,120	35.57
過年度損益修正損	245,785	0.01	690,905	0.02	△ 445,120	35.57
合 計	3,097,847,995	100.00	3,004,786,721	100.00	93,061,274	103.10

汚水処理原価 1 m³当たり 150.6円（汚水処理原価＝汚水処理費÷有収水量）

4 会 計

(1) 重要契約の要旨（消費税及び地方消費税込み 10,000千円以上）

業務委託契約

契約年月日	契約方法	契約金額	契 約 の 内 容	契約の相手方
R5. 8. 25	入札	円 95,630,700	下水道ポンプ場等維持管理業務委託（長期継続契約R5～R8）	(株)エステム
R5. 8. 25	入札	13,090,000	福釜東部浄化センター維持管理業務委託（長期継続契約R5～R8）	(株)タスク東海
R7. 6. 2	入札	19,747,200	農業集落排水施設の公共下水道接続に伴う詳細設計業務委託 ※下水道事業会計予算執行額 10,547,900円	(株)第一設計
R7. 6. 23	入札	16,115,000	安城市公共下水道基本計画変更業務委託（矢作川処理区・境川処理区）	(株)日水コン 名古屋支所
R7. 9. 8	入札	14,267,000	広美中継ポンプ場施設改修実施設計業務委託	内外エンジニアリング(株) 名古屋営業所
R7. 11. 14	入札	14,850,000	下水道施設ストックマネジメント計画に基づくマンホールポンプ調査業務委託	(株)エステム
R7. 11. 25	入札	25,172,620	下水道施設ストックマネジメント計画に基づく管路点検及び点検計画策定業務委託	パシフィックコンサルタンツ(株) 中部支社

(2) 企業債の概況

（単位：円）

借 入 先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
財 政 融 資 資 金	5,195,350,486	494,200,000	306,675,799	5,382,874,687
簡 易 生 命 保 険	2,570,786,283	0	396,678,991	2,174,107,292
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	5,473,717,753	295,800,000	414,514,623	5,355,003,130
共 済 組 合	720,000	0	720,000	0
合 計	13,240,574,522	790,000,000	1,118,589,413	12,911,985,109

(3) 一時借入金の概況

該当事項なし

(4) 職員給与費の概況 (消費税及び地方消費税込み)

(単位:円)

区 分	科 目	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
損益勘定	報 酬	138,000	90,000	48,000	
	給 料	52,563,000	51,887,065	675,935	
	手 当 等	35,757,000	33,242,151	2,514,849	(注1)
	賞与引当金繰入額	10,011,000	10,011,000	0	
	法 定 福 利 費	18,300,000	17,733,906	566,094	
	小 計	116,769,000	112,964,122	3,804,878	
資本勘定	報 酬	1,797,000	1,796,850	150	
	給 料	38,757,000	38,757,000	0	
	手 当 等	22,183,000	22,182,820	180	(注2)
	賞与引当金繰入額	6,060,000	6,060,000	0	
	法 定 福 利 費	12,805,000	12,804,946	54	
	小 計	81,602,000	81,601,616	384	
合 計		198,371,000	194,565,738	3,805,262	

(注1) 通勤手当の消費税相当額分 51,335円 [=33,242,151円-33,190,816円] を含む

(注2) 通勤手当の消費税相当額分 84,461円 [=22,182,820円-22,098,359円] を含む

(5) その他会計経理に関する重要事項

ア 支出（費用構成別）の内訳（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

区 分 \ 年 度		令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		対 前 年 度 比 較	
		決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	増 減	比 率
人件費 関連	報酬	円 90,000	% 0.00	円 337,500	% 0.01	円 △ 247,500	% 26.67
	給料	51,887,065	1.67	52,198,941	1.74	△ 311,876	99.40
	手当等	33,190,816	1.07	37,419,624	1.24	△ 4,228,808	88.70
	賞与引当金繰入額	10,011,000	0.32	10,481,000	0.35	△ 470,000	95.52
	法定福利費	17,733,906	0.57	17,425,279	0.58	308,627	101.77
	小計	112,912,787	3.63	117,862,344	3.92	△ 4,949,557	95.80
	支払利息	193,856,983	6.26	200,888,955	6.68	△ 7,031,972	96.50
減価償却費		1,762,034,688	56.88	1,732,880,347	57.67	29,154,341	101.68
動力費		22,223,411	0.72	21,103,974	0.70	1,119,437	105.30
通信運搬費		1,203,518	0.04	1,258,472	0.04	△ 54,954	95.63
修繕費		48,975,725	1.58	26,976,715	0.90	21,999,010	181.55
委託料		185,148,282	5.98	161,923,987	5.39	23,224,295	114.34
流域下水道維持管理費負担金		744,878,008	24.05	713,189,573	23.74	31,688,435	104.44
その他		26,614,593	0.86	28,702,354	0.96	△ 2,087,761	92.73
合 計		3,097,847,995	100.00	3,004,786,721	100.00	93,061,274	103.10

イ 資本的収支明細表（消費税及び地方消費税込み）

（単位：円）

款 項 目	節	金 額	備 考
資 本 的 収 入		1,486,786,110	
企 業 債		790,000,000	
企 業 債	建設改良費等の 財源に充てる ための企業債	790,000,000	公共下水道事業債 733,800,000 流域下水道事業債 56,200,000
一般会計出資金		266,000,000	
一般会計出資金	一 般 会 計 出 資 金	266,000,000	
受 益 者 負 担 金		94,416,110	
受 益 者 負 担 金	受 益 者 負 担 金	94,416,110	
国 県 支 出 金		336,370,000	
国 県 補 助 金	国 庫 補 助 金	336,370,000	社会資本整備総合交付金
損益勘定留保資金等		1,224,370,742	
合 計		2,711,156,852	

(単位：円)

款 項 目	節	金 額	備 考
資 本 的 支 出		2,711,156,852	
建 設 改 良 費		1,592,567,439	
管 渠 整 備 費		1,427,170,531	
	報 酬	1,796,850	予算額 1,797,000
	給 料	38,757,000	予算額 38,757,000
	手 当 等	22,182,820	予算額 22,183,000
	賞 与 引 当 金 繰 入 額	6,060,000	予算額 6,060,000
	法 定 福 利 費	12,804,946	予算額 12,805,000
	備 消 耗 品 費	430,573	
	燃 料 費	168,344	
	委 託 料	34,236,400	
	手 数 料	33,370	
	修 繕 費	88,726	
	路 面 復 旧 費	168,251,600	
	工 事 請 負 費	1,079,403,396	
	補 償 金	62,872,700	
	保 険 料	73,806	
	公 課 費	10,000	
ポンプ場整備費		103,461,600	
	委 託 料	14,267,000	
	工 事 請 負 費	89,194,600	
流 域 下 水 道 建 設 費 負 担 金	負 担 金	56,327,508	
営 業 設 備 費	機 械 器 具 購 入 費	5,607,800	
企 業 債 償 還 金		1,118,589,413	
企 業 債 償 還 金	建 設 改 良 の た め の 企 業 債 償 還 金	1,118,589,413	
合 計		2,711,156,852	

ウ 他会計繰入金等の使途について

(ア) 収益的収入について

雨水処理負担金 75,332,000 円については、補助金に 190,000 円（特定収入以外）を、減価償却費に 68,845,000 円（特定収入以外）を、企業債利息に 6,297,000 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

上下水道部長等人件費に係る他会計負担金 12,110,721 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

水道事業及び下水道事業審議会に係る他会計負担金 45,000 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

国県支出金 18,605,000 円については、補助金に 135,000 円（特定収入以外）を、委託料（課税仕入れ）に 18,470,000 円（特定収入）をそれぞれ充当しました。

一般会計補助金 696,000,000 円については、減価償却費に全額（特定収入以外）充当しました。

消費税還付に係る営業外雑収益 16,800 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

(イ) 資本的収入について

受益者負担金 94,416,110 円については、工事請負費（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当しました。

国庫補助金 336,370,000 円については、委託料及び工事請負費（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当しました。

